# G'zOne

4G LTE

取扱説明書

## ごあいさつ

このたびは、G'zOne TYPE-L(以下、「G'zOne」または「本製品」と表記します。)をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前に『取扱説明書』(付属品)をお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。『取扱説明書』(付属品)を紛失されたときは、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

## 操作説明について

### ■『設定ガイド』/『取扱説明書』(付属品)

主な機能の主な操作のみ説明しています。
さまざまな機能のより詳しい説明については、本製品で利用できる『取扱説明書』アプリケーションやauホームページより『取扱説明書詳細版』をご参照ください。
**http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html**

- 本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

### ■『取扱説明書』アプリケーション

本製品では、画面上で詳しい操作方法を確認できる『取扱説明書』アプリケーションを利用できます。
**ホーム画面→ ▦ →[取扱説明書]**

- 初めてご利用になる場合は、画面の指示に従ってアプリケーションをダウンロードして、インストールする必要があります。

### ■For Those Requiring an English Instruction Manual 英語版の『取扱説明書』が必要な方へ

You can download the English version of the Basic Manual from the au website (available from approximately one month after the product is released).
『取扱説明書(英語版)』をauホームページに掲載しています(発売約1ヶ月後から)。
Download URL: http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html

## 安全上のご注意

本製品をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。
故障とお考えになる前に、以下のauホームページのauお客さまサポートで症状をご確認ください。
**http://cs.kddi.com/support/komatta/kosho/index.html**

## 本製品をご利用いただくにあたって

- サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル・地下など)では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性がないとは言えませんのでご留意ください。(ただし、LTE/CDMA/GSM/UMTS方式は通話上の高い秘話機能を備えております。)
- 本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があり、その際にはお使いの本製品を一時的に検査のためご提供いただく場合がございます。
- 「携帯電話の保守」と「稼動状況の把握」のために、お客様が利用されている携帯電話のIMEI情報を自動的にKDDI(株)に送信いたします。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。
- お子様がお使いになるときは、保護者の方が『取扱説明書』をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。
- 本製品は国際ローミングサービス対応の携帯電話ですが、本書で説明しております各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。
- 海外でご利用される場合は、その国/地域の法規制などの条件をあらかじめご確認ください。

## マナーも携帯する

電源を入れておくだけで、携帯電話からは常に弱い電波が出ています。周囲への心配りを忘れずに楽しく安全に使いましょう。

### ■ こんな場所では、使用禁止！

- 自動車･原動機付自転車･自転車運転中に携帯電話を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車･原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。
- 航空機内で本製品を使用しないでください。航空機内での電波を発する電子機器の使用は法律で禁止されています。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。

### ■ 使う場所や声の大きさに気をつけて！

映画館や劇場、美術館、図書館などでは、発信を控えるのはもちろん、着信音で周囲の迷惑にならないように電源を切るか、マナーモードを利用しましょう。

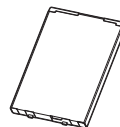
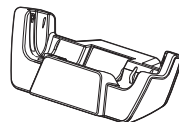
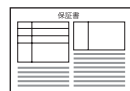
- 街中では、通行の邪魔にならない場所で使いましょう。
- 新幹線の車中やホテルのロビーなどでは、迷惑のかからない場所へ移動しましょう。
- 通話中の声は大きすぎないようにしましょう。
- 携帯電話のカメラを使って撮影などする際は、相手の方の許可を得てからにしましょう。

### ■ 周りの人への配慮も大切！

- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があります。携帯電話の電源を切っておきましょう。
- 病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

## 本体付属品について

ご利用いただく前に下記の付属品がすべてそろっていることをご確認ください。

本体

電池パック
（CAL21UAA）

卓上ホルダ
（CAL21PUA）

保証書

- 取扱説明書
- 設定ガイド

以下のものは同梱されていません。

- microSDメモリカード
- ACアダプタ
- イヤホン
- microUSBケーブル

- 指定の充電用機器（別売）をお買い求めください。
- 本文中で使用している携帯電話や周辺機器のイラストはイメージです。実際の製品と異なる場合があります。

# 目次



## 安全上のご注意／防水・防塵のご注意



## ご利用の準備



## 基本操作



## 電話



## ツール・アプリケーション



## ファイル管理



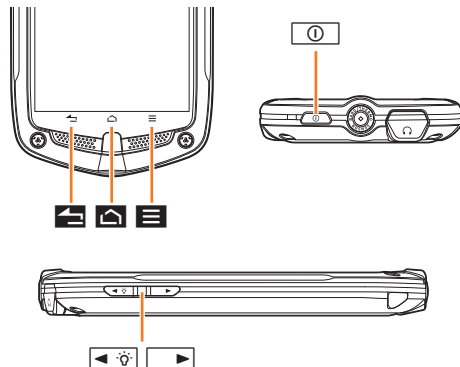
## 端末設定



## 付録・索引

# 本書の表記方法について

## ■掲載されているキー表示について

本書では、キーの図を次のように簡略化していますので、あらかじめご了承ください。

## ■項目／アイコン／キーなどを選択する操作の表記方法について

本書では、操作手順を次のように表記しています。
タップとは、ディスプレイに表示されている項目やアイコンなどを指で軽く触れて、すぐに指を離す動作です。

| 本書の表記 | 詳しい操作内容 |
|---|---|
| ホーム画面→ →［1］［4］［1］→ | ホーム画面の下部にある をタップします。続けて 、 、 の順にタップして、最後に をタップします。 |
| ホーム画面→ →［設定］→［音/バイブレーション］ | ホーム画面の下部にある をタップします。続けて、表示されたアプリトレイで「設定」アイコンをタップし、表示された設定メニューの「音/バイブレーション」をタップします。 |
| ホーム画面→ →［アプリの管理］ | ディスプレイの下にあるメニューキー（ ）をタップします。続けて、画面下部に表示されたオプションメニューの「アプリの管理」をタップします。 |

## ■掲載されている画面表示について

本書に記載されている画面は、実際の画面とは異なる場合があります。また、画面の上下を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

実際の画面

本書の表記例

memo

◎ 本書では「microSD™メモリカード（市販品）」、「microSDHC™メモリカード（市販品）」の名称を、「microSDメモリカード」もしくは「microSD」と省略しています。
◎ 本書では、画面が縦表示になっている状態での操作を説明しています。横表示では、メニューの項目／アイコン／キーボードのキーなどが異なる場合があります。
◎ 本書に記載されているメニューの項目や階層、アイコンはご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

## 免責事項について

◎ 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
◎ 本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害（記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。
◎ 本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
◎ 当社が関与しない接続機器との組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
◎ 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
◎ 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

※ 本書で表す「当社」とは、以下の企業を指します。
発売元：KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)
製造元：カシオ計算機株式会社

memo

◎ 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
◎ 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
◎ 本書の内容については万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気付きの点がありましたらご連絡ください。
◎ 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

## 安全上のご注意（必ずお守りください）

■ **ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。**

● この「安全上のご注意」には本製品を使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。
● 各事項は以下の区分に分けて記載しています。

### ■表示の説明

| 表示 | 説明 |
|---|---|
| ⚠危険 | この表示は「人が死亡または重傷（※1）を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。 |
| ⚠警告 | この表示は「人が死亡または重傷（※1）を負う可能性が想定される内容」を示しています。 |
| ⚠注意 | この表示は「人が傷害（※2）を負う可能性が想定される内容や物的損害（※3）の発生が想定される内容」を示しています。 |

※1 重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
※2 傷害：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

## ■ 図記号の説明

| | | | |
|---|---|---|---|
|  | 行ってはいけない(禁止)内容を示しています。 |  | 水に濡らしてはいけない(禁止)内容を示しています。 |
|  | 分解してはいけない(禁止)内容を示しています。 |  | 必ず実行していただく(強制)内容を示しています。 |
|  | 濡れた手で扱ってはいけない(禁止)内容を示しています。 |  | 電源プラグをコンセントから抜いていただく(強制)内容を示しています。 |

## ■ 本体、au Micro IC Card(LTE)、電池パック、充電用機器、周辺機器共通

**必ず、次の危険事項をお読みになってからご使用ください。**

必ず指定の周辺機器をご使用ください。専用の周辺機器以外を使用した場合、発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。

高温になる場所(火のそば、暖房器具のそば、こたつの中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。発火・破裂・故障・火災・傷害・低温やけどの原因となります。

電子レンジなどの加熱調理機や高圧容器に入れないでください。発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。

火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。

充電端子や外部接続端子をショートさせないでください。また、接続端子に導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、内部に入らないようにしてください。火災や故障の原因となります。

カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。

ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本製品の電源をお切りください。また、充電もしないでください。ガスに引火するおそれがあります。また、ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイ®をご利用になる際は、必ず事前に電源を切った状態でご使用ください。(おサイフケータイ®の機能をロックされている場合はロックを解除したうえで電源をお切りください。)

お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などにより本製品本体や周辺機器などに不具合が生じても当社では一切の責任を負いかねます。本製品の改造は電波法違反になります。

金属製のアクセサリーなどをご使用になる場合は、充電の際に接続端子やコンセントなどに触れないように十分ご注意ください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。

**必ず、次の警告事項をお読みになってからご使用ください。**

落下させる、投げつけるなどの強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。

屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。

本製品は防水・防塵性能を有する機種ですが、万一、水などの液体や粉塵が外部接続端子キャップ、イヤホン端子キャップ、電池フタなどから本体内部に入った場合には、使用をおやめください。そのまま使用すると、発熱・発火・故障の原因となります。

本体が濡れている状態で充電しないでください。感電や電子回路のショートなどによる故障・火災の原因となります。水濡れ時の充電による故障は保証外となり、修理ができません。

充電端子や外部接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をおやめください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

本製品が落下などによって破損し、ディスプレイが割れたり、機器内部が露出した場合、割れたディスプレイや露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをする場合があります。auショップまたは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。

電池フタを取り外す際、必要以上に力を入れないでください。電池パックが飛び出すなどして、けがや故障の原因となる場合があります。

自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中や歩きながらのゲームや音楽再生、テレビ（ワンセグ）視聴などには使用しないでください。安全性を損ない、事故の原因となります。

イヤホンなどを本製品に挿入して使用する場合は、適度な音量に調節してください。音量が大きすぎたり、長時間連続して使用したりすると耳に悪い影響を与えるおそれがあります。また、音量を上げすぎると外部の音が聞こえにくくなり、踏切や横断歩道などで交通事故の原因となります。

乳幼児の手の届く場所には置かないでください。小さな部品などの誤飲で窒息したり、誤って落下させたりするなど、事故や傷害の原因となる場合があります。

## ⚠注意　必ず、次の注意事項をお読みになってからご使用ください。

直射日光の当たる場所（自動車内など）や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。発熱・発火・変形や故障の原因となる場合があります。

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。バイブレータ設定中は特にご注意ください。また、衝撃などにも十分ご注意ください。

使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。火災、故障、傷害の原因となります。

湿度の高い場所で使用しないでください。身に着けている場合は汗の付着が故障の原因となる場合があります。

使用中に煙が出たり、異臭や異音がする、過剰に発熱しているなど異常が起きたときは使用をやめてください。充電中であれば指定の充電用機器（別売）をコンセントまたはソケットから抜き、熱くないことを確認してから電源を切り電池パックを外して、auショップもしくは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。また、落下したり、破損した場合などもそのまま使用せず、auショップもしくは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。

本製品を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますのでご注意ください。長時間肌に触れた状態やズボンのポケットなどに入れたまま放置していると、低温やけどになるおそれがあります。

外部から電源が供給されている状態の本体・指定のACアダプタ（別売）に、長時間触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。

コンセントや配線器具の定格を超えて使用しないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。

電池フタを外したまま使用しないでください。

本体から電池フタを外したまま、放置・保管しないでください。内部にほこりなどの異物が入ると故障の原因となります。

接続端子にゴミが付着しないようにご注意ください。故障の原因となります。

イヤホンなどを本製品に挿入し音量を調節する場合は、少しずつ音量を上げて調節してください。始めから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳に悪い影響を与えるおそれがあります。

充電用機器や外部機器などをお使いになるときは、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。また、正しい方向で抜き差ししてください。破損・故障の原因となります。

## ■本体について

**⚠警告　必ず、次の警告事項をお読みになってからご使用ください。**

自動車・原動機付自転車・自転車運転中に携帯電話を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。

航空機内で本製品を使用しないでください。航空機内での電波を発する電子機器の使用は法律で禁止されています。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。

本製品のディスプレイパネルには強化ガラスを使用しています。破損してしまった場合、破損部でけがをするおそれがあります。万一、破損の際には破損部に手を触れずにauショップもしくは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。

植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器や医用電気機器の近くで本製品を使用される場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、次のことをお守りください。

1. 植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器を装着されている方は、本製品を植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器から22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、本製品の電源を切るよう心がけてください。
3. 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
   - 手術室、集中治療室(ICU)、冠状動脈疾患監視病室(CCU)には本製品を持ち込まないでください。
   - 病棟内では、本製品の電源をお切りください。
   - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は本製品の電源をお切りください。
   - 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
4. 医療機関の外で、植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合(自宅療養など)は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカーなどにご確認ください。

高精度な電子機器の近くでは本製品の電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。(影響を与えるおそれがある機器の例:心臓ペースメーカー・補聴器・その他医療用電子機器・火災報知機・自動ドアなど。医療用電子機器をお使いの場合は機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。)

通話・メール・撮影・ゲーム・インターネットなどをするときや、テレビ(ワンセグ)を見たり、音楽を聴くときは周囲の安全をご確認ください。安全を確認せずに使用すると、転倒・交通事故の原因となります。

撮影ライト(フラッシュライト)を目に近付けて点灯させないでください。また、撮影ライト(フラッシュライト)点灯時は発光部を直視しないようにしてください。同様に撮影ライト(フラッシュライト)を他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。

自動車や原動機付自転車、自転車などの運転者に向けて撮影ライト(フラッシュライト)を点灯させないでください。目がくらんで運転不能になり、事故を起こす原因となります。

ごくまれに強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていると、一時的に筋肉の痙攣や意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある人は、事前に必ず医師とご相談ください。

赤外線ポートを目に向けて赤外線送信しないでください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。また、他の赤外線装置に向けて送信すると誤動作するなどの影響を与えることがあります。

**⚠注意　必ず、次の注意事項をお読みになってからご使用ください。**

自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。

皮膚に異常を感じたときには直ちに使用をやめ、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じる場合があります。

本製品で使用している各部品の材質は次の通りです。

| 使用箇所 | 使用材質 | 表面処理 |
|---|---|---|
| 外装ケース(カメラ面) | PC樹脂 | アクリル系UV硬化塗装処理 |
| 外装ケース(ディスプレイ面) | PC樹脂 | アクリル系UV硬化塗装処理 |
| 内装ケース(電池部) | PA+GF樹脂 | — |
| カメラパネル | PC-GF樹脂 | アクリル系UV硬化塗装処理 |
| 電池フタ | PC-GF樹脂 | アクリル系UV硬化塗装処理 |
| ロックスイッチ(電池フタ内部) | PC樹脂 | — |
| ロックノブ(電池フタ部) | ＰＯＭ樹脂 | — |
| ディスプレイパネル | 強化ガラス | — |
| センサーピース | エラストマー樹脂 | シボ処理 |
| ストラップピース | エラストマー樹脂 | シボ処理 |
| イヤホン端子キャップ | PC樹脂／エラストマー樹脂 | アクリル系UV硬化塗装処理 |
| 外部接続端子キャップ | PC樹脂／エラストマー樹脂 | アクリル系UV硬化塗装処理 |
| 受話口カバー | PC樹脂 | アクリル系UV硬化塗装処理 |
| 送話口／スピーカーカバー | PC樹脂 | アクリル系UV硬化塗装処理 |
| サイドキー(音量UP／DOWN) | PC樹脂 | アクリル系UV硬化塗装処理 |
| 電源キー | PC樹脂 | アクリル系UV硬化塗装処理 |
| 撮影ライト／赤外線ポートカバー | PMMA樹脂 | ハードコート処理 |
| レンズカバー | PMMA樹脂 | ハードコート処理 |
| レンズリング | PC樹脂 | アクリル系UV硬化塗装処理 |
| TV用アンテナ先端キャップ | ABS | シボ処理 |
| TV用アンテナ根元ジョイント | ステンレス | Niメッキ |
| ネジ | ステンレス | クロムメッキ |
| 充電端子 | ステンレス | 金メッキ |

キャッシュカード・フロッピーディスク・クレジットカード・テレホンカードなどの磁気を帯びた物を近づけたりしないでください。記録内容が消失される場合があります。

通常は外部接続端子キャップ、イヤホン端子キャップをはめた状態でご使用ください。キャップをはめずに使用していると、ほこり、水などが入り、故障の原因となります。

外部接続端子、イヤホン端子、microSDメモリカードスロットに液体、金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。外部接続端子、イヤホン端子を使用しないときは、ほこりなどが入らないようキャップをお閉めください。

イヤホン(別売)、ストラップなどを持って本製品を振り回さないでください。けがなどの事故、故障や破損の原因となることがあります。また、ヒモが傷付いているなど、傷んだストラップは取り付けないでください。

テレビ(ワンセグ)視聴時以外ではTV用アンテナを収納してください。TV用アンテナを引き出したままで通話などをすると顔などにあたり思わぬけがの原因となります。

TV用アンテナを折り曲げたり、TV用アンテナを伸ばしたり、立てた状態で本製品を振り回さないでください。傷害やアンテナの変形・破損の原因となります。

本体の吸着物にご注意ください。受話口やスピーカー部などには磁石を使用しているため、画鋲やピン・カッターの刃、ホチキス針などの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。ご使用の際、受話口やスピーカー部などに異物がないかを必ず確かめてください。

砂浜などの上に直に置かないでください。受話口、送話口、スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、本製品本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。

心臓の弱い方はバイブレータ(振動)や音量の大きさの設定にご注意ください。心臓に影響を与える可能性があります。

通話・通信中やテレビ(ワンセグ)視聴中は、本体が熱くなることがありますので、長時間直接肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。やけど・故障・火災の原因となります。

microSDメモリカードの取り付けの際は、カードが飛び出すのを防ぐため、急に指を離したりせず、指定の方向にmicroSDメモリカードがロックされるまで押し込んでください。取り外しの際は、同様にロックが解除されるまで押し込んでください。また、顔などを近付けないでください。カードが勢いよく飛び出し、けがや破損の原因となります。

方位を計測する機能を使用する際は、計測を行う場所により、計測誤差が大きくなるおそれがあります。建物や乗り物の中／永久磁石（磁気ネックレスなど）／高圧線、架線／金属（鉄製の机、ロッカーなど）／家庭用電化製品（テレビ・パソコン・スピーカーなど）の近くでの計測にはご注意ください。

本製品を永久磁石（磁気ネックレス・バッグの留め金など）／家庭用電化製品（テレビ、スピーカーなど）の強い磁気を帯びたものに近付けないでください。本製品本体そのものが磁気を帯びたとき（着磁または帯磁と呼びます）は、方位計測の精度に影響を及ぼすおそれがありますのでご注意ください。

## ■ 電池パックについて

**（本製品の電池パックはリチウムイオン電池です）**
電池パックはお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。

**必ず、次の危険事項をお読みになってからご使用ください。**

電池パックのプラス（＋）とマイナス（－）をショートさせないでください。

電池パックを本製品に接続するときは、正しい向きで接続してください。誤った向きに接続すると、破裂、火災、発熱の原因となります。また、うまく接続できないときは無理をせず接続部を十分に確認してから接続してください。

釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたりしないでください。発火や破損の原因となります。

持ち運ぶ際や保管するときは、金属片（ネックレスやヘアピンなど）などと接続端子が触れないようにしてください。ショートによる火災や故障の原因となる場合があります。

分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。また、電池パックのラベルをはがさないでください。電池内部の液が飛び出し目に入ったりして失明などの事故や、発熱・発火・破裂の原因となります。

落としたり、踏みつけたり、破損や漏液した電池パックを使用しないでください。漏液したり、異臭がするときは直ちに火気から遠ざけてください。漏れた液に引火し、発火・破裂の原因となります。

電池パックは防水・防塵性能を有しておりません。電池パックを水や海水、ペットの尿などで濡らさないでください。また、濡れた電池パックは充電しないでください。電池パックが濡れると、発熱・破裂・発火の原因となります。誤って水などに落としたときは、auショップもしくは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。

濡れた手での使用は絶対にしないでください。

液漏れして皮膚や衣服に付着した場合は、傷害をおこすおそれがありますので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがありますのでこすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。機器に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

漏液したり、異臭がするときは、すぐに火気から遠ざけてください。漏液した液体に引火し、発火・破裂の原因となります。

電池パックは消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめになり、指定の新しい電池パックをお買い求めください。発熱・発火・破裂・漏液の原因となります。なお、寿命は使用状態などにより異なります。

ペットが電池パックに噛みつかないようご注意ください。電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

## ■充電用機器について

**⚠警告　必ず、次の警告事項をお読みになってからご使用ください。**

指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。

- 共通ACアダプタ01（別売）；AC100V（日本国内家庭用）
  単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用しての充電は行わないでください。
- 上記以外の海外で充電可能なACアダプタ（別売）；AC100V～240V
- DCアダプタ（別売）；DC12V・24V（マイナスアース車専用）

指定の充電用機器（別売）の電源プラグはコンセントまたはシガーライタソケットに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、感電や発熱・発火による火災の原因となります。指定の充電用機器（別売）が傷んでいるときや、コンセントまたはシガーライタソケットの差し込み口がゆるいときは使用しないでください。

共通DCアダプタ01／03（別売）のヒューズが切れたときは、指定（定格250V、1A）のヒューズと交換してください。指定以外のヒューズと交換すると、発熱・発火の原因となります。（ヒューズの交換は、共通DCアダプタ01／03（別売）の取扱説明書をよくご確認ください。）

指定の充電用機器（別売）のケーブルを傷付けたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたりしないでください。また、傷んだケーブルは使用しないでください。感電・電子回路のショート・火災の原因となります。

接続端子に手や指などの身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。落雷による感電の原因となります。

お手入れをするときは、指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れをすると、感電や電子回路のショートの原因となります。また、指定の充電用機器（別売）の電源プラグに付いたほこりは拭き取ってください。そのまま放置すると火災の原因となります。

車載機器などは、運転操作やエアーバッグなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。

指定の充電用機器（別売）は防水・防塵性能を有しておりません。水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱・火災・感電・電子回路のショートによる故障などの原因となります。万一、液体がかかってしまった場合にはすぐに電源プラグを抜いてください。

濡れた手での使用は絶対にしないでください。

長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。感電・火災・故障の原因となります。

皮膚に異常を感じたときにはすぐに使用をやめ、皮膚科専門医にご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じる場合があります。

卓上ホルダで使用している各部品の材質は次の通りです。

| 使用箇所 | 使用材質 | 表面処理 |
|---|---|---|
| 外側ケース（上下） | ABS樹脂 | — |
| 端子カバー | POM樹脂 | — |
| 接点端子 | りん青銅 | 金メッキ |
| 接続端子（microUSB） | SUS | Niメッキ |
| ネジ | 冷間圧造用炭素鋼 | 三価クロメート |
| ロックツメ | POM樹脂 | — |
| スイッチボタン | POM樹脂 | — |
| ゴム足 | ポリウレタン樹脂 | — |

**⚠注意　必ず、次の注意事項をお読みになってからご使用ください。**

充電は安定した場所で行ってください。傾いた所やぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。特にバイブレータ設定中はご注意ください。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。本体が外れたり、火災や故障の原因となります。

指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷するおそれがあります。

共通DCアダプタ01/03(別売)は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消耗の原因となります。

風呂場など湿気の多い場所では、絶対に使用しないでください。感電や故障の原因となります。

濡れた電池パックを充電しないでください。

本体から電池パックを外した状態で指定の充電用機器(別売)を差したまま放置しないでください。発火・感電の原因となります。

卓上ホルダを車内で使用しないでください。落下、運転の妨げにより故障の原因となります。卓上ホルダは室内の安定した場所での使用を前提としています。

## ■au Micro IC Card(LTE)について

**必ず、次の警告事項をお読みになってからご使用ください。**

電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器にau Micro IC Card(LTE)を入れないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

⚠注意 **必ず、次の注意事項をお読みになってからご使用ください。**

au Micro IC Card(LTE)の取り付け・取り外しの際はご注意ください。手や指を傷付ける可能性があります。

au Micro IC Card(LTE)を使用する機器は、当社が指定したものをご使用ください。指定品以外のものを使用した場合はデータの消失や故障の原因となります。
指定品については、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

au Micro IC Card(LTE)を分解、改造しないでください。データの消失・故障の原因となります。

au Micro IC Card(LTE)を火のそば、ストーブのそばなど、高温の場所で使用、放置しないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

au Micro IC Card(LTE)を火の中に入れたり、加熱したりしないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

au Micro IC Card(LTE)のIC(金属)部分を不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。データの消失・故障の原因となります。

au Micro IC Card(LTE)を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。

au Micro IC Card(LTE)を折ったり、曲げたり、重い物を載せたりしないでください。故障の原因となります。

au Micro IC Card(LTE)を濡らさないでください。故障の原因となります。

au Micro IC Card(LTE)のIC(金属)部分を傷付けないでください。故障の原因となります。

au Micro IC Card(LTE)はほこりの多い場所には保管しないでください。故障の原因となります。

au Micro IC Card(LTE)保管の際には、直射日光が当たる場所や高温多湿な場所には置かないでください。故障の原因となります。

au Micro IC Card(LTE)は、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込むと、窒息や傷害などの原因となります。

## 取扱上のお願い

性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

### ■ 本体・au Micro IC Card(LTE)・電池パック・充電用機器・周辺機器共通

- 本製品は防水・防塵性能を有しておりますが、本製品本体内部に水や粉塵を浸入させたり、付属品、オプション品に水や粉塵を付着させたりしないでください。付属品、オプション品は防水・防塵性能を有しておりません。
- 本製品は、外部接続端子キャップ、イヤホン端子キャップ、電池フタをしっかり閉じた状態でIPX5相当、IPX8相当の防水性能およびIP5X相当の防塵性能を有しておりますが、完全な防水・防塵というわけではありません。雨の中や水滴、汚れが付いたままでの電池パックの取り付け／取り外しや、外部接続端子キャップ、イヤホン端子キャップ、電池フタの開閉は行わないでください。水が浸入して内部が腐食したり、故障の原因となります。また、付属品、オプション品は防水・防塵性能を有しておりません。調査の結果、これらの水濡れや粉塵の浸入による故障と判明した場合、保証対象外となります。
- 無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、かばんの中で重いものの下になったりしないよう、ご注意ください。また、外部接続機器を外部接続端子やイヤホン端子に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿はお避けください。(周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。)
  充電用機器・周辺機器
- 極端な高温・低温・多湿はお避けください。(周囲温度5℃～35℃、湿度は35%～90%の範囲内でご使用ください。ただし、36℃～40℃であれば一時的な使用は可能です。)
  G'zOne本体・電池パック・au Micro IC Card(LTE)(G'zOne本体装着状態)
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 電源端子・充電端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。掃除の際は強い力を加えて電源端子を変形させないでください。
- お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。またアルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、外装の印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- 一般電話・テレビ・ラジオをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- カメラ起動中や音声通話中、テレビ(ワンセグ)視聴中、充電中など、ご使用状況によっては本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。
- 電池パックは本製品の電源を切ってから取り外してください。
  電源を切らずに電池パックを取り外すと、保存されたデータが変化・消失するおそれがあります。
- お子様がお使いになるときは、保護者のかたが本書をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。また、使用中においても、指示通りに使用しているかをご注意ください。

### ■ 本体について

- 強く押す、たたくなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や、破損の原因となることがあります。
- ボタンやディスプレイの表面に爪や鋭利な物、硬い物などを強く押し付けないでください。傷の発生や破損の原因となります。
  タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、先のとがったもの(爪／ボールペン／ピンなど)を押し付けたりしないでください。
  以下の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
  - 手袋をしたままでの操作
  - 爪の先での操作
  - 異物を操作面に乗せたままでの操作
  - 保護シートやシールなどを貼っての操作
  - ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
  - 濡れた指または汗で湿った指での操作
  - 水中での操作
- 本製品はディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることもありますが、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。

- 本製品で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- ポケットおよびかばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。また金属などの硬い部材を使用しているストラップは、ディスプレイに触れると傷の発生や破損の原因となることがありますのでご注意ください。
- ポケットおよびかばんなどに収納するときは、必ずTV用アンテナを収納してください。また、TV用アンテナを故意に強く引っ張ったり曲げたりしないでください。傷や破損の原因となります。
- TV用アンテナを伸ばしたり、立てた状態でテレビ（ワンセグ）を視聴している際に電話に出る場合は、特にTV用アンテナの先端部分が周囲の方々へ危害などを及ぼさないよう、またお客様や幼児の目に入らないように取り扱いには十分ご注意ください。
- ディスプレイやキーのある面にシールなどを貼らないでください。誤動作やご利用時間が短くなる原因となります。また、本体が損傷するおそれがあります。
- 本製品には、お買い上げ時にディスプレイ部に傷防止のためのシートが貼り付けられています。必ずはがしてからお使いください。はがさずにお使いになると画面の確認やタッチ操作に支障があります。
- ディスプレイを拭くときは柔らかい布で乾拭きしてください。ガラスクリーナーなどを使うと故障の原因となります。
- 通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品の回収にご協力ください。auショップなどで本製品の回収をおこなっております。
- 本製品のmicroSDメモリカードスロットには、microSDメモリカード以外のものは挿入しないでください。
- microSDメモリカードの取り付け・取り外しの際に、必要以上の力を入れないでください。手や指を傷付ける場合があります。
- microSDメモリカードのデータ書き込み中や読み出し中に、振動や衝撃を与えたり、電池パックを取り外したり、電源を切ったりしないでください。データの消失・故障の原因となります。
- 電池フタを外したところに貼ってあるIMEIの印刷されたシールは、お客様が使用されている本製品および通信モジュールが電波法および電気通信事業法に適合したものであることを証明するものですので、はがさないでください。
- 改造されたau電話は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法に抵触します。
  本製品は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けており、その証として、「技適マーク〒」が本製品の銘板シールに表示されております。
  本製品のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。
- 本製品は不法改造を防止するために容易に分解できない構造になっています。また、改造することは電波法で禁止されています。
- 本製品に登録された連絡先・メール・お気に入りなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品に保存されたメールやダウンロードしたデータ（有料・無料は問わない）などは、機種変更・故障修理などによるau電話の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- 外部接続端子に外部機器を接続した状態で無理な力を加えると破損の原因となりますのでご注意ください。
- 外部接続端子キャップ、イヤホン端子キャップを強く引っ張ったり、無理な力を加えると破損の原因となりますのでご注意ください。
- 動画での撮影・テレビ（ワンセグ）・ブラウザを繰り返し長時間連続動作させた場合や、静止画撮影で静止画撮影画面を長時間連続して表示し続けた場合、本体の一部分が温かくなり、長時間触れていると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- 受話音声をお聞きになるときは、受話口が耳の中央に当たるようにしてお使いください。受話口（音声穴）が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。
- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります（結露といいます）。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。

- 撮影などした写真／動画データや音楽データは、メール添付の利用などにより個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、著作権保護が設定されているデータなど、上記の手段でも控えができないものもありますので、あらかじめご了承ください。
- 自動車などの運転中に使用しないでください。ハンズフリーキットを使用した通話以外の機能（メール、カメラなど）の使用は交通事故の原因となり、法律で禁止されています。
- 磁石やスピーカー、テレビなど磁力を有する機器に近付けると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 送話口をおおって相手の方に声が伝わらないようにしても、相手の方に声が伝わる場合がありますのでご注意ください。
- ハンズフリー通話をご使用の際はスピーカーから大きな音が出る場合があります。耳から十分に離すなど、注意してご使用ください。
- 電池フタ内側の黒いシートは、はがさないでください。シートをはがすと、FeliCaの読み書きができなくなる場合があります。
- かばんやポケットに入れているときにキーが誤作動しないように、画面ロックを設定しておくことをおすすめします。
- 光センサーを指でふさいだり、光センサーの上にシールなどを貼ると、周囲の明暗に光センサーが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。
- 近接センサーを指でふさいだり、近接センサーの上にシールなどを貼ると、センサーが誤作動し通話中にディスプレイの表示が常に消え、操作が行えなくなることがありますのでご注意ください。

## ■ タッチパネルについて

- タッチパネルを強く押しすぎたり、濡れた指や汗で湿った指での操作、ディスプレイに水滴が付着または結露している状態では操作しないでください。タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。
- ポケットやかばんなどに入れて持ち運ぶ際は、画面ロックした状態で収納してください。画面ロックを解除したまま収納すると誤動作の可能性があります。
- タッチ操作は指で行ってください。ボールペンや鉛筆など先が鋭いもので操作をしないでください。正しく動作しないだけでなく、ディスプレイへの傷の発生や、破損の原因になる場合があります。
- ディスプレイにシールやシート類（市販の保護シートや覗き見防止シートなど）を貼らないでください。タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。
- 爪先や爪を立てた状態でタッチ操作をしないでください。爪が割れたり、突き指などけがの原因となる場合やタッチパネルに触れても動作しないなど誤動作の原因となる場合があります。
- ディスプレイ表面が汚れていたり、汗や水で濡れていたり、ほこりなどが付着していると、誤動作の原因となります。その場合は柔らかい布でディスプレイ表面を乾拭きしてください。乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合がありますので、ご注意ください。

## ■ 電池パックについて

- 電池パックは消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめになり、指定の新しい電池パックをお買い求めください。なお、寿命は使用状態などにより異なります。
- 夏期、閉めきった自動車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、電池パックの容量が低下しご利用できる時間が短くなります。また、電池パックの寿命も短くなります。できるだけ常温でお使いください。
- 長期間使用しない場合には、本体から外して高温多湿を避けて保管してください。
- 初めてお使いのときや、長時間使用しなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。（充電中、電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。）
- 通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった電池パックの回収にご協力ください。auショップなどで使用済み電池パックの回収を行っております。
- 電池パックは、ご使用条件により寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。

## ■ 充電用機器について

- ご使用にならないときは、指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから外してください。
- 周囲の温度が高いもしくは低いため保護機能が働き、充電できない場合があります。周囲温度が5℃～35℃の場所に置いてください。充電を開始します。
- 指定の充電用機器（別売）の電源コードを、電源プラグおよび卓上ホルダに巻きつけないでください。感電・発火・火災の原因となります。
- 充電用機器のプラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。感電、発熱、火災の原因となります。

## ■ カメラ機能について

- カメラのレンズに直射日光が当たる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。
- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
- 本製品の故障・修理・その他の取り扱いによって、撮影した画像データ(以下「データ」といいます。)が変化または消失することがあり、その場合、当社は、変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
- 大切な撮影(結婚式など)をするときは、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されているか、聞き取りやすく音声が録音されているかをご確認ください。
- 他人の容貌などをみだりに撮影、公表することは、その人の肖像権などの侵害となるおそれがありますので、ご注意ください。
- 販売されている書籍や、撮影の許可されていない文字情報の記録には、使用しないでください。

## ■ 音楽/動画/テレビ(ワンセグ)機能について

- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、音楽や動画およびテレビ(ワンセグ)を視聴しないでください。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています(自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります)。また歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気をとられ事故の原因となります。特に踏切、駅のホームや横断歩道ではご注意ください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますのでご注意ください。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、イヤホン(別売)からの音漏れにご注意ください。

## ■ 著作権・肖像権について

- お客様が本製品で撮影・録音したデータやインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、個人で楽しむなどの他は、著作権法により、権利者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。
  また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。なお、実演や興行、展示物などでは、個人で楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 撮影したものをインターネットホームページなどで公開する場合も、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

## ■ au Micro IC Card(LTE)について

- au Micro IC Card(LTE)はauからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。
- au Micro IC Card(LTE)の取り付け、取り外しには、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になるau電話への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。
- au Micro IC Card(LTE)の取り付け、取り外しでは、IC(金属)部分に触れないようにご注意ください。
- 他のICカードリーダー/ライターなどにau Micro IC Card(LTE)を挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますので、ご注意ください。
- IC(金属)部分はいつもきれいな状態でご使用ください。お手入れは柔らかい乾いた布などで拭いてください。
- au Micro IC Card(LTE)にラベルなどを貼り付けないでください。
- au Micro IC Card(LTE)以外のカードを本製品に挿入しないでください。au Micro IC Card(LTE)以外のカードを本製品に挿入して使用することはできません。
- 変換アダプタを取り付けたau Micro IC Card(LTE)を挿入しないでください。故障の原因になります。

### <本製品の記録内容の控え作成のお願い>

- ご自分で本製品に登録された内容や、外部から本製品に受信・ダウンロードした内容で、重要なものは控え※をお取りください。
  本製品のメモリは、静電気・故障など不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化することがあります。

※ 控え作成の手段
連絡先や音楽データなど、重要なデータはmicroSDメモリカードに保存しておいてください。または、メールに添付して送信することで、パソコンに転送しておいてください。ただし、上記の手段でも控えが作成できないデータがあります。あらかじめご了承ください。

# 防水・防塵・耐衝撃性能のご注意

本製品は外部接続端子キャップ、イヤホン端子キャップ、電池フタが完全に装着された状態でIPX5[※1]相当、IPX8[※2]相当の防水性能およびIP5X[※3]相当の防塵性能を有しております。また、日常生活におけるハードな使用にも耐えうる耐衝撃性能(MIL規格準拠[※4])を実現しております。(当社試験方法による)

正しくお使いいただくために、「ご使用にあたっての重要事項」「快適にお使いいただくために」の内容をよくお読みになってからご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂・異物などの混入の原因となり、発熱・発火・感電・傷害・故障のおそれがあります。

※1 IPX5相当とは、内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル／分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、電話機としての性能を保つことです。

※2 IPX8相当とは、常温で水道水、かつ静水の水深1.5mの水槽に静かに本製品を沈めた状態で約30分間、水底に放置しても本体内部に浸水せず、電話機としての性能を保つことです。

※3 IP5X相当とは、直径75μm以下の塵埃(じんあい)が入った装置に電話機を8時間入れて攪拌(かくはん)させ、取り出したときに電話機の機能を有し、かつ安全に維持することを意味します。

※4 アメリカ国防総省が制定したMIL-STD-810G Method 516.6 Procedure IVに準拠した独自規格において、高さ1.22mから合板(ラワン材)に製品を26方向で落下させる試験を実施しています。

※ 日常生活における使用での耐衝撃性を想定していますので、投げつけたり、無理な落とし方をする等、過度な衝撃を与えた場合は壊れる可能性がありますので、ご注意ください。また、本体の性能に異常がなくても落下衝撃にて傷などが発生します。

利用シーンは、上記条件で確認しており、実際の使用時、すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

## ご使用にあたっての重要事項

❶ 外部接続端子キャップ、イヤホン端子キャップをしっかり閉じ、電池フタは完全に装着した状態にしてください。

- 完全に閉まっていることで防水・防塵・耐衝撃性能が発揮されます。
- 接触面に微細なゴミ(髪の毛1本など)がわずかでも挟まると水や粉塵が浸入する原因となります。
- 手や本体が濡れている状態での外部接続端子キャップ、イヤホン端子キャップ、電池フタの開閉は絶対にしないでください。
- 電池フタの閉じかたについては「電池パックを交換する」(▶P.27)をご参照ください。
- 外部接続端子キャップ、イヤホン端子キャップの閉じかたについては「外部接続端子キャップ／イヤホン端子キャップを開閉する」(▶P.26)をご参照ください。

❷ 石けん、洗剤、入浴剤の入った水には浸けないでください。

❸ 海水、プール、温泉の中に浸けないでください。

❹ 水以外の液体(アルコールなど)に浸けないでください。

❺ 砂浜などの上に直に置かないでください。受話口、送話口、スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。

❻ 水中で使用(タッチ操作、キー操作含む)しないでください。

❼ お風呂、台所など、湿気の多い場所には長時間放置しないでください。

石けん／洗剤／入浴剤

海水

温泉

砂／泥

## 快適にお使いいただくために

- 水濡れ後は本体のすきまに水がたまっている場合があります。よく振って水を抜いてください。(水がたまったまま持ち運ぶと、水が漏れて服やかばんの中などを濡らすおそれがあります。また、濡れたままですと、音量が小さくなる場合があります。)

- 水抜き後も、水分が残っている場合があります。ご使用にはさしつかえありませんが、濡れては困るもののそばには置かないでください。また、服やかばんの中などを濡らすおそれがありますのでご注意ください。
- 受話口、送話口、スピーカーに水がたまり、一時的に音が聞こえにくくなった場合は水抜きを行ってください。（▶P.19「水に濡れたときの水抜きについて」）
- ディスプレイが汚れていたり汗や水で濡れていると、タッチパネルが誤動作する場合があります。その場合はディスプレイの表面をきれいに拭き取ってください。

## ■利用シーン別注意事項

**『雨の中』**：雨の中、傘をささずに濡れた手で持って通話できます。

- 雨とは、「やや強い雨」の場合。（1時間の雨量が20mm未満まで）
- 雨がかかっている最中、本製品に水滴が付いているとき、または手が濡れている状態での外部接続端子キャップ、イヤホン端子キャップ、電池フタの開閉は絶対にしないでください。
- ディスプレイに水滴が付着していると、タッチパネルが誤動作する場合があります。

**『シャワー』**：シャワーを浴びた濡れた手で持って通話できます。

- 耐水圧設計ではないので高い水圧が直接かかるようなご使用はしないでください。

**『洗う』**：やや弱めの水流（6リットル／分以下）で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温（5℃～35℃）の水道水で洗えます。

- 耐水圧設計ではないので高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
- 洗うときは電池フタをしっかり閉じた状態で、外部接続端子キャップ、イヤホン端子キャップが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
- 石けん、洗剤などの水道水以外のものをかけたり浸けたりしないでください。

**『お風呂』**：お風呂で使用できます。濡れた手で通話できますが、湯船には浸けないでください。耐熱設計ではありません。

- お風呂場での長時間のご使用はおやめください。防湿設計ではありません。
- 温泉や石けん、洗剤、入浴剤の入った水には浸けないでください。また、水中で使用しないでください。故障の原因となります。
- 急激な温度変化は、結露の原因となります。寒い場所から暖かいお風呂場などに本製品を持ち込むときは、本体が常温になってから持ち込んでください。
- ディスプレイの内側に結露が発生した場合、結露が取れるまで常温で放置してください。
- テレビ（ワンセグ）を見るときは安定した場所に置いてご使用ください。
- 高温のお湯をかけないでください。耐熱設計ではありません。
- 卓上ホルダをお風呂場へ持ち込まないでください。
- ディスプレイに水滴が付着していると、タッチパネルが誤動作する場合があります。

**『キッチン』**：キッチンなど水を使う場所でも使用できます。

- 石けん、洗剤、調味料、ジュースなど水道水以外のものをかけたり浸けたりしないでください。
- 熱湯に浸けたり、かけたりしないでください。耐熱設計ではありません。
- コンロのそばや冷蔵庫の中など、極端に高温・低温になる場所に置かないでください。
- テレビ（ワンセグ）を見るときは安定した場所に置いてご使用ください。

**『水面に落とす』**：うっかり水面に落としても電話機としての機能を保ちます。

- 水面から1.5m以下の高さより自然落下、水深10cm～50cmを想定しています。

## ■共通注意事項

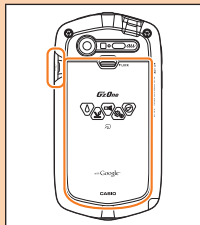
- **外部接続端子キャップ、イヤホン端子キャップ、電池フタについて**
  外部接続端子キャップ、イヤホン端子キャップはしっかりと閉じ、電池フタは完全に装着した状態にしてください。接触面に微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると水や粉塵が浸入する原因となります。
  外部接続端子キャップ、イヤホン端子キャップを開閉したり、電池フタを取り外し、取り付ける際は手袋などをしたまま操作しないでください。接触面は微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると水や粉塵が浸入する原因となります。キャップを閉じる際、わずかでも水滴・汚れなどが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取ってください。
  外部接続端子キャップ、イヤホン端子キャップ、電池フタに劣化・破損があるときは、防水・防塵・耐衝撃性能を維持できません。これらのときは、お近くのauショップまでご連絡ください。

- **水以外が付着した場合**

  万一、水以外(海水･洗剤･アルコールなど)が付着してしまった場合、すぐに水で洗い流してください。
  やや弱めの水流(6リットル／分以下)で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温(5℃～35℃)の水道水で洗えます。
  汚れた場合、ブラシなどは使用せず、電池フタ、外部接続端子キャップ、イヤホン端子キャップが開かないように押さえながら手で洗ってください。
- **水に濡れた後は**

  水濡れ後は水抜きをし、電池フタを外さないで、本体、電池フタとも乾いた清潔な布で水を拭き取ってください。
  寒冷地では本体に水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したままで使用すると故障の原因となります。水滴が付着したまま放置しないでください。(本製品は、結露に関しては特別な対策を実施しておりません。)
- **ゴムパッキンについて**

  外部接続端子キャップ周囲のゴムパッキン、電池フタのゴムパッキンは、防水･防塵性能を維持するため大切な役割をしています。指で触れたり、傷付けたり、はがしたりしないでください。
  外部接続端子キャップ、電池フタを閉める際はゴムパッキンを噛み込まないようご注意ください。噛み込んだまま無理に閉めようとすると、ゴムパッキンが傷付き、防水･防塵性能が維持できなくなる場合があります。
  接触面に微細なゴミ(髪の毛1本など)がわずかでも挟まると水や粉塵が浸入する原因となります。
  水以外の液体(アルコールなど)が付着した場合は耐久性能を維持できなくなる場合があります。
  外部接続端子キャップ、電池フタのすきまに、先のとがったものを差し込まないでください。本体が破損･変形したり、ゴムパッキンが傷付くおそれがあり、水や粉塵が浸入する原因となります。
  防水･防塵性能を維持するため、電池フタ、外部接続端子キャップのゴムパッキンは、異常の有無にかかわらず2年ごとに交換することをおすすめします。ゴムパッキンの交換については、お近くのauショップまでご連絡ください。
- **充電について**

  本体が濡れている状態では、絶対に充電しないでください。付属品、オプション品は防水性能を有しておりません。
- **防水性能について**

  耐水圧設計ではありませんので、高い水圧がかかる場所(蛇口･シャワーなど)でのご使用や、水中に長時間沈めることはおやめください。また、規定以上の強い水流(6リットル／分以上の水流:例えば、蛇口やシャワーから肌に当てて痛みを感じるほどの強さの水流)を直接当てないでください。本製品はIPX5相当の防水性能を有しておりますが、故障の原因となります。洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
  本製品は水に浮きません。
- **耐熱性について**

  熱湯･サウナ･熱風(ドライヤーなど)は使用しないでください。本製品は耐熱設計ではありません。
- **衝撃について**

  投げつけたり、無理な落としかたをするなど、故意に極度な衝撃を与えた場合は壊れる可能性がありますのでご注意ください。また本体の性能に異常がなくても落下衝撃にて傷などが発生します。

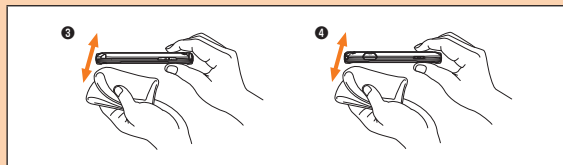
## ■水に濡れたときの水抜きについて

本製品を水に濡らした場合、そのまま使用すると衣服やかばんなどを濡らす場合や音が聞こえにくくなる場合があります。下記手順で水抜きを行ってください。

❶ 本体に付着した水分を乾いたタオル･布などでよく拭き取ってください。

❷ 本製品をしっかり持ち、図のように矢印の方向に各20回位振ってください。
※本製品を振るときは、周囲の安全を確認し、落とさないようにしっかり握ってください。

❸ 本製品をしっかり持ち、送話口、スピーカー部を乾いたタオル・布などに軽く当てながら、図のように矢印の方向に5回位振ってください。

❹ 本製品をしっかり持ち、受話口を乾いたタオル・布などに軽く当てながら、図のように矢印の方向に5回位振ってください。

❺ 本体内部より出てきた水分を乾いたタオル・布などで拭き取ってください。

❻ 各キーを乾いたタオル・布などでおおい、2〜3回押します。

❼ 乾いたタオル・布などを下に敷き、常温で放置して乾燥させてください。(30分程度)

## ■充電のときは

付属品、オプション品は防水・防塵性能を有しておりません。充電時、および充電後には次の点をご確認ください。

- 本体が濡れている状態では絶対に充電しないでください。感電や電子回路のショートなどによる火災・故障の原因となります。
- 本体が濡れていないかご確認ください。水に濡れた後に充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで拭き取ってから、卓上ホルダに差し込んだり、外部接続端子キャップを開いてください。
- 外部接続端子キャップを開いて充電した場合には、充電後はしっかりとキャップを閉じてください。外部接続端子キャップからの水や粉塵の浸入を防ぐため、卓上ホルダを使用して充電することをおすすめします。
- 濡れた手で指定の充電用機器(別売)、卓上ホルダに触れないでください。感電の原因となります。
- 指定の充電用機器(別売)、卓上ホルダは、水のかからない状態で使用し、お風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りでは使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。また、充電しないときでも、お風呂場などに持ち込まないでください。火災・感電の原因となります。

## ご利用いただく各種暗証番号について

本製品をご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただきます。
ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

● 暗証番号

| | |
|---|---|
| 使用例 | ① お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合 |
| | ② お客さまセンター音声応答、auホームページでの各種照会・申込・変更をする場合 |
| 初期値 | 申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号 |

● ロック解除パターン／ロックNo.／パスワード

| | |
|---|---|
| 使用例 | 画面ロックなどの設定／解除をする場合 |
| 初期値 | 登録なし |

● PIN1コード

| | |
|---|---|
| 使用例 | 第三者によるau Micro IC Card（LTE）の無断使用を防ぐ場合 |
| 初期値 | 1234 |

## プライバシーを守るための機能について

保存されているデータのプライバシーを守るために、本製品には次のような機能が用意されています。

- おサイフケータイ ロック設定
- 画面ロック
- SIMカードロック

## PINコードについて

PIN1コードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

### ■PIN1コード

第三者によるau Micro IC Card（LTE）の無断使用を防ぐため、電源を入れるたびにPIN1コードの入力を必要にすることができます。また、PIN1コードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。

- お買い上げ時のPIN1コードは「1234」、入力要否は不要な設定になっていますが、お客様の必要に応じてPIN1コードは4～8桁のお好きな番号、入力要否は必要な設定に変更できます。

### ■PINロック解除コード

PIN1コードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PINロック解除コードは、au Micro IC Card（LTE）が取り付けられていたプラスティックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPIN1コードを設定してください。
- PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ・PiPitもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

◎「PIN1コード」は、本体を初期化してもリセットされません。

## Bluetooth®／無線LAN（Wi-Fi®）機能について

- 本製品のBluetooth®機能および無線LAN（Wi-Fi®）機能は日本国内の無線規格、FCC規格、およびEC指令に準拠し、認定を取得しています。
- 本製品の5GHz帯無線LAN（Wi-Fi®）機能は、日本国内の無線規格に準拠し、認定を取得しています。海外でご利用いただくことはできません。
- 無線LANやBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 近くに複数の無線LANアクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 航空機内での使用はできません。Wi-Fi対応の航空機内であっても、必ず電源をお切りください。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。
- 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。

## 2.4GHz帯ご使用上の注意

本製品のBluetooth®機能／無線LAN機能は2.4GHz帯を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

**memo**

◎ 本製品はすべてのBluetooth®・無線LAN対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®・無線LAN対応機器との動作を保証するものではありません。

◎ 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®・無線LANの標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®・無線LANによるデータ通信を行う際はご注意ください。

◎ 無線LANは、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

◎ Bluetooth®・無線LAN通信時に発生したデータおよび情報の漏えいにつきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

◎ Bluetooth®と無線LANは同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下や、ネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®、無線LANのいずれかの使用を中止してください。

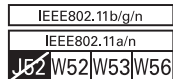
本製品のBluetooth®機能および無線LAN機能は、2.4GHz帯の周波数を使用します。

- **Bluetooth®機能：2.4FH1/XX4**
  本製品は2.4GHz帯を使用します。FH1は変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は約10m以下です。XX4はその他方式を採用し、与干渉距離は約40m以下です。
  移動体識別装置の帯域を回避することはできません。

- **無線LAN機能：2.4DS/OF4**
  本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。
  与干渉距離は約40m以下です。
  移動体識別装置の帯域を回避することが可能です。

## 5GHz帯ご使用上の注意

本製品の無線LAN機能は5GHz帯を使用します。

IEEE802.11b/g/n
IEEE802.11a/n
J52 W52 W53 W56

- J52 ：5.170～5.230GHz（34, 38, 42, 46ch）は使用できません。
- W52：5.180～5.240GHz（36, 40, 44, 48ch、および、38, 46ch）は使用できます。
- W53：5.260～5.320GHz（52, 56, 60, 64ch、および、54, 62ch）は使用できます。
- W56：5.500～5.700GHz（100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140ch、および、102, 110, 118, 126, 134ch）は使用できます。

電波法により5.2GHz帯および5.3GHz帯（W52/W53）の屋外利用は禁止されています。

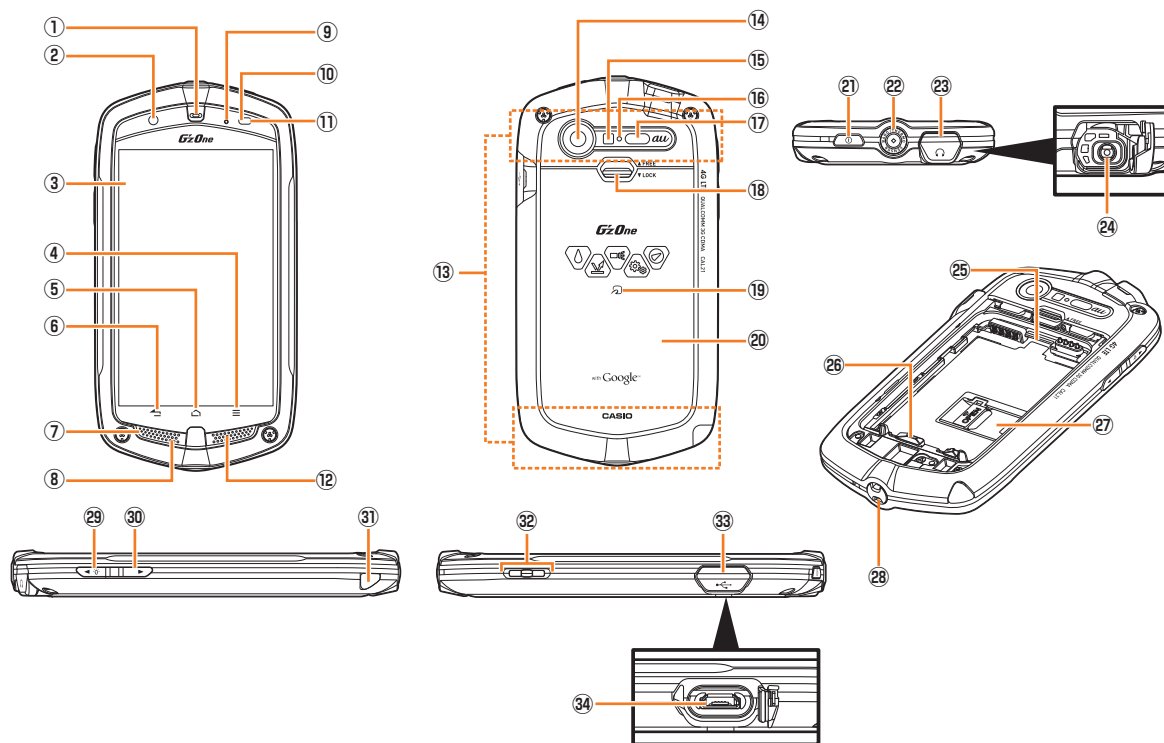
## パケット通信料についてのご注意

◎本製品は常時インターネットに接続される仕様であるため、アプリケーションなどにより自動的にパケット通信が行われる場合があります。
このため、ご利用の際はパケット通信料が高額になる場合がありますので、パケット通信料定額／割引サービスへのご加入をおすすめします。
◎本製品でのホームページ閲覧や、アプリケーションなどのダウンロード、アプリケーションによる通信、Eメールの送受信、各種設定を行う場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、パケット通信は有料となります。（「auからの重要なお知らせメール」、「WEB de 請求書お知らせメール」などのEメール受信も有料となります。）
※Wi-Fi®接続の場合はパケット通信料はかかりません。

## Google Play™／au Market／アプリケーションについて

◎アプリケーションのインストールは安全であることをご確認のうえ、自己責任において実施してください。アプリケーションによっては、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、携帯電話内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
◎万一、お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより各種動作不良が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合もありますので、あらかじめご了承ください。
◎お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより、お客様本人または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
◎アプリケーションによっては、microSDメモリカードをセットしていないと利用できない場合があります。
◎アプリケーションによっては、動作中スリープモードに入らなくなったり、バックグラウンドで動作して電池の消耗が激しくなるものがあります。
◎本製品に搭載されているアプリケーションやインストールされているアプリケーションはアプリケーションのバージョンアップによって操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。また、本書に記載の操作と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。
◎アプリケーションによっては、microSDメモリカードにインストールされる場合と、本体メモリにインストールされる場合があります。

# 各部の名称と機能

①
②
③
④
⑤
⑥
⑦
⑧
⑨
⑩
⑪
⑫
⑬
⑭
⑮
⑯
⑰
⑱
⑲
⑳
㉑
㉒
㉓
㉔
㉕
㉖
㉗
㉘
㉙
㉚
㉛
㉜
㉝
㉞
G'zOne
au
FREE
LOCK
4G LTE
QUALCOMM 3G CDMA CAL21
with Google
CASIO

① **受話口(レシーバー)**
通話中の相手の声などが聞こえます。
② **内側カメラ**
③ **ディスプレイ**
④ **☰ メニューキー**
オプションメニューを表示します。
⑤ **⌂ ホームキー**
ホーム画面を表示するときなどに使用します。
⑥ **↩ バックキー**
1つ前の画面に戻ります。
⑦ **LEDランプ**
充電中に点灯します。
着信時やメール受信時などには設定内容に従って点滅します。
⑧ **送話口(マイク)**
通話中の相手の方にこちらの声を伝えます。また、音声を録音するときにも使用します。
⑨ **サブマイク**
⑩ **近接センサー**
通話中にタッチパネルの誤動作を防ぎます。
⑪ **光センサー**
周囲の明るさを検知して、ディスプレイの明るさを調整します。
⑫ **スピーカー**
着信音やアラーム音などが聞こえます。
⑬ **内蔵アンテナ部**
通話時、インターネット利用時、Wi-Fi®利用時、Bluetooth®機能利用時、GPS情報を取得する場合は、内蔵アンテナ部を手でおおわないでください(Bluetooth®機能、無線LAN機能、GPS測位機能は本体上部のみ)。また、内蔵アンテナ部にシールなどを貼らないでください。通話／通信品質が悪くなります。
⑭ **カメラ**
⑮ **撮影ライト／フラッシュライト**
⑯ **カメラお知らせランプ**
カメラ起動時に点灯、点滅します。
⑰ **赤外線ポート**
赤外線通信で、データの送受信を行います。
⑱ **電池フタロック**
⑲ **FeliCaマーク**
おサイフケータイ®利用時にこのマークをリーダー／ライターにかざしてください。
⑳ **電池パック／電池フタ**
㉑ **[⏻] 電源キー**
電源ON／OFFやスリープモードの起動／解除に使用します。
㉒ **気圧センサー／温度センサー**
G'zGEAR®で気圧、温度を計測するときに使用します。
㉓ **イヤホン端子キャップ**
㉔ **イヤホン端子**
イヤホン接続時に使用します。
㉕ **microSDメモリカードスロット**
㉖ **ロックスイッチ**
㉗ **au Micro IC Card(LTE)**
㉘ **ストラップ取付口**
㉙ **[◄ ☼] 音量UP／ライトキー**
音量をアップします。
ホーム画面表示中、ロック解除画面表示中、または画面消灯中に長押しすると、フラッシュライトを点灯します(音楽などの再生時を除く)。
㉚ **[►] 音量DOWNキー**
音量をダウンします。
㉛ **TV用アンテナ**
テレビ(ワンセグ)を視聴・録画するときに伸ばします。TV用アンテナはテレビ(ワンセグ)の視聴・録画時のみアンテナの役割をします。

㉜ **充電端子**
卓上ホルダを使用して充電するときの端子です。

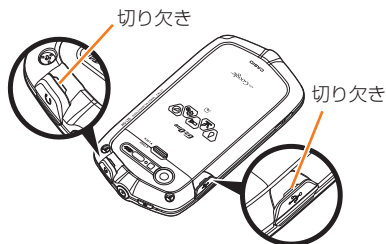
㉝ **外部接続端子キャップ**

㉞ **外部接続端子**
microUSBケーブル01（別売）や18芯-microUSB変換アダプタ01（別売）などの接続時に使用します。

# 外部接続端子キャップ／イヤホン端子キャップを開閉する

## 外部接続端子キャップ／イヤホン端子キャップを開く

外部接続端子キャップ／イヤホン端子キャップは下図のとおり、切り欠きより正しく開けてください。

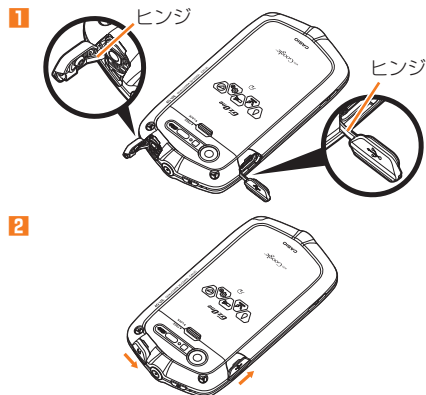
**memo**

◎指定以外の開けかたをすると、キャップを破損し、防水・防塵・耐衝撃性能が損なわれます。

◎手や本製品が濡れている状態でのキャップの開閉は絶対にしないでください。

## 外部接続端子キャップ／イヤホン端子キャップを閉じる

**1** **外部接続端子キャップ／イヤホン端子キャップのヒンジを収納してから、キャップ全体を指の腹で押し込む**

**2** **矢印の方向になぞり、キャップが浮いていることのないように確実に閉じる**

**memo**

◎キャップは、完全に閉まっていることで防水・防塵・耐衝撃性能が発揮されます。

◎接触面に微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると水や粉塵が浸入する原因となります。

# 電池パックを交換する

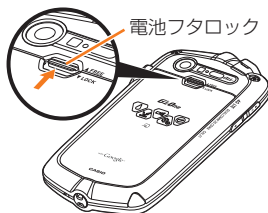
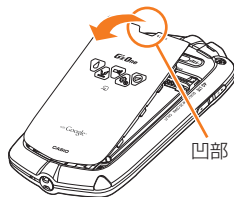
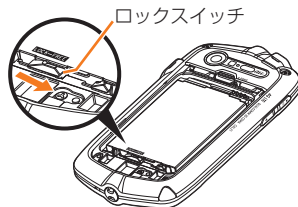
電池パックは、G'zOne専用のものを使用して正しく取り付けてください。

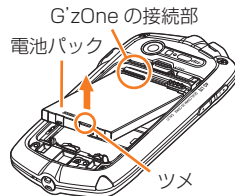
**memo**

◎電池パックを交換する際は、必ず指定の方法で行ってください。指定以外の取り外しかたや取り付けかたをしますと、電池パックおよび電池フタが破損する原因となります。

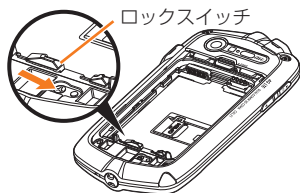
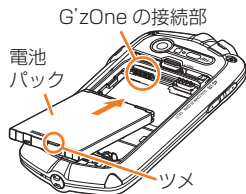
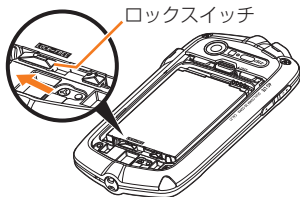
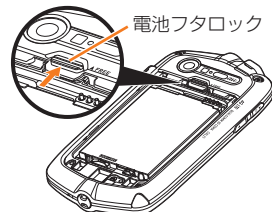
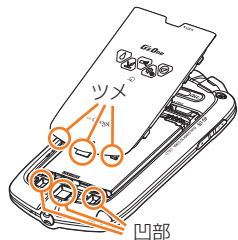
## 電池パックを取り外す

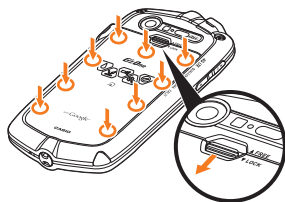
電池パックを取り外すときは、本製品の電源を切ってください。

**1 電池フタロックをFREE側にスライドする**

**2 G'zOne本体の凹部から電池フタを矢印の方向へ引き上げる**

**3 ロックスイッチをFREE側にスライドする**

**4 電池パック下部のツメを矢印の方向に引き、取り出す**

**memo**

◎電池パックを取り外すときは、ツメを上に引くようにしてください。ツメ以外の方向から持ち上げようとすると、本体の接続部を破損するおそれがあります。

## 電池パックを取り付ける

**1 ロックスイッチを矢印の方向にスライドする**

**2 電池パックのツメが上に出るようにして、G'zOne本体の接続部の端子位置を確かめて、電池パックを矢印の方向に押しながら取り付ける**

**3 ロックスイッチをLOCK側にスライドする**

**4 電池フタロックを矢印の方向(FREE側)にスライドする**

**5 電池フタの下端3箇所のツメを図のように斜めにして本体の凹部へ入れ、電池フタを閉じる**

**6 電池フタの図中○マーク位置9箇所を確実に押し、電池フタ全体に浮きがないことを確認してから電池フタロックをLOCK側にスライドする**

ご利用の準備

memo

◎microSDメモリカード、au Micro IC Card(LTE)が確実に装着されていることを確認してから電池パックを取り付けてください。不完全な場合、microSDメモリカードやau Micro IC Card(LTE)、電池パックが破損するおそれがあります。
◎電池フタのツメが本体に乗り上げた状態で電池フタを指で強く押し込むと、ツメが破損するおそれがあります。

## au Micro IC Card(LTE)について

au Micro IC Card(LTE)にはお客様の電話番号などが記録されています。本製品はau Micro IC Card(LTE)にのみ対応しております。au携帯電話、スマートフォンとau ICカードを差し替えてのご利用はできません。

au Micro IC Card(LTE)

IC(金属)部分

memo

◎au Micro IC Card(LTE)を取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
- au Micro IC Card(LTE)のIC(金属)部分や、本体のICカード用端子には触れないでください。
- 正しい挿入方向をご確認ください。
- 無理な取り付け、取り外しはしないでください。

◎au Micro IC Card(LTE)着脱時は、必ずmicroUSBケーブル01(別売)などのmicroUSBプラグを本体から抜いてください。
◎取り外したau Micro IC Card(LTE)はなくさないようにご注意ください。

### ■au Micro IC Card(LTE)が挿入されていない場合

au Micro IC Card(LTE)を挿入しないで電源を入れた場合は、次の操作を行うことができません。

- 電話をかける／受ける※
- Eメール／SMSの送受信
- SIMカードロック設定
- 本製品の電話番号の確認

上記以外でも、お客様の電話番号などが必要な機能がご利用できない場合があります。

※110(警察)・119(消防機関)・118(海上保安本部)への緊急通報、157(お客さまセンター)への発信もできません。

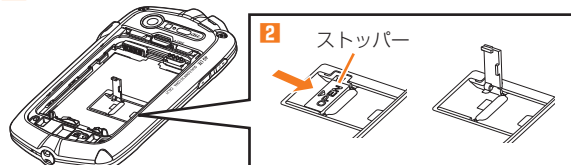
### ■PINコードによる制限設定

au Micro IC Card(LTE)をお使いになるうえで、お客様の貴重な個人情報を守るために、PIN1コードの変更やSIMカードのロックにより他人の使用を制限できます。

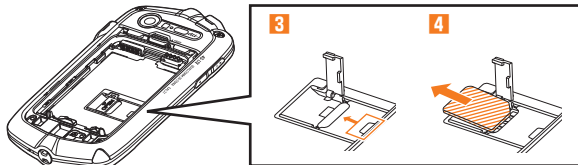
## au Micro IC Card(LTE)を取り外す

**1 本製品の電源を切り、電池フタと電池パックを取り外す**

電池パックの取り外しかたは、「電池パックを交換する」(▶P.27)をご参照ください。

**2 図中の矢印の方向に指を入れ、ストッパーを開く**

**3 図中　　部から、au Micro IC Card(LTE)を指先で矢印の方向にスライドさせる**

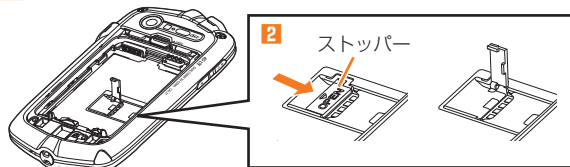
**4 au Micro IC Card(LTE)の図中　　部を指の腹で軽く押さえながら、矢印の方向へスライドさせて取り外す**

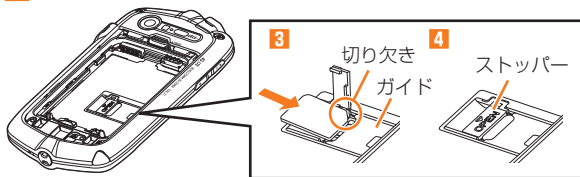
memo

◎ au Micro IC Card(LTE)は必ず指で取り外してください。ボールペンや先が鋭いものなどを使用すると、本体のICカード用端子やau Micro IC Card(LTE)が破損し故障の原因となります。
◎ 皮脂などにより指先が滑りau Micro IC Card(LTE)が取り外しにくい場合は、指先を拭いてから取り外してください。

## au Micro IC Card(LTE)を取り付ける

**1 本製品の電源を切り、電池フタと電池パックを取り外す**

電池パックの取り外しかたは、「電池パックを交換する」(▶P.27)をご参照ください。

**2 図中の矢印の方向に指を入れ、ストッパーを開く**

**3 au Micro IC Card(LTE)のIC面を下にして切り欠きの位置を確認し、矢印の向きでガイドの下に挿入し、軽く上から押しながらゆっくりスライドさせて奥まで押し込む**

**4 ストッパーをカチッと音がするまで閉じる**

## 充電する

お買い上げ時には、電池パックは十分に充電されていません。初めてお使いになるときや電池残量が少なくなったら充電してご使用ください。点灯していたLEDランプが消灯したら充電完了です。

### ■ ご利用可能時間

| | |
|---|---|
| 連続待受時間 | 約460時間(3Gエリア) |
| | 約350時間(LTEエリア) |
| 連続通話時間 | 約630分 |

※日本国内でご利用の場合の時間です。海外でご利用の場合の時間については、「主な仕様」(▶P.65)をご参照ください。

memo

◎ 充電中、本体と電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。
◎ カメラ機能などを使用しながら充電した場合、充電時間は長くなる場合があります。
◎ 指定のACアダプタ(別売)を接続した状態で各種の操作を行うと、短時間の充電／放電を繰り返す場合があります。頻繁に充電を繰り返すと、電池パックの寿命が短くなります。
◎ 海外での充電には必ず共通ACアダプタ04(別売)／共通ACアダプタ03(別売)／共通ACアダプタ02(別売)※をご使用ください。共通ACアダプタ04(別売)／共通ACアダプタ03(別売)／共通ACアダプタ02(別売)はAC100VからAC240Vまで対応しています。
共通ACアダプタ01(別売)※では日本国内家庭用AC100Vをご使用ください。単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用して充電しないでください。
※共通ACアダプタ01(別売)、共通ACアダプタ02(別売)で充電する際は、18芯-microUSB変換アダプタ01(別売)が必要です。
◎ 外部接続端子キャップ、イヤホン端子キャップは、しっかりと閉めてください。また、強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。

◎ 連続通話時間および連続待受時間は、電波を正常に受信できる移動状態と静止状態の組み合わせによるそれぞれの平均的な利用可能時間です。充電状態、気温などの使用環境、使用場所の電波状態、機能の設定などにより、次のような場合には、ご利用可能時間は半分以下になることもあります。
- (圏外)が表示される場所での使用が多い場合
- Wi-Fi®機能、メール機能、カメラ機能、LISMO機能、テレビ(ワンセグ)、位置情報などの使用
- アプリケーションなどでスリープモードにならないように設定されている場合
- バックグラウンドで動作するアプリケーションを使用した場合

◎ 充電中、LEDランプがまだ点灯しているときに充電をやめると、(十分)が表示されていても充電が十分にできていない場合があります。その場合は、使用時間も充電完了時より短くなります。

**スリープモードについて**

◎ お買い上げ時の設定では、充電中に一定時間操作しない場合でも、自動的にスリープモードになりません。(⓪を押すと、スリープモードになります。)

◎ スリープモードにせずに充電した場合は、充電時間が長くなる場合があります。

◎ 充電中に自動的にスリープモードにするには、ホーム画面→ →[設定]→[開発者向けオプション]→[スリープモードにしない]と操作して、チェックを外します。

## ■ 卓上ホルダと指定のACアダプタ(別売)を使用して充電する

共通ACアダプタ04(別売)を使用して充電する方法を説明します。
指定のACアダプタ(別売)については、「周辺機器のご紹介」(▶P.59)をご参照ください。

充電時間は約110分です

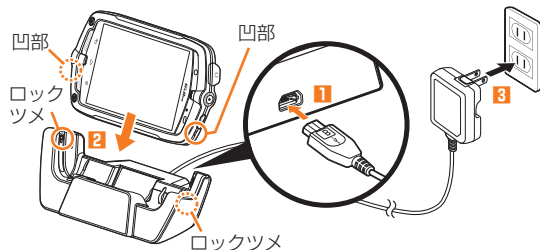
**1 卓上ホルダの端子に共通ACアダプタ04(別売)のmicroUSBプラグを接続する**

USBプラグの向きを確認し、まっすぐに差し込む

**2 本製品を卓上ホルダに差し込む**

卓上ホルダのロックツメと本製品の凹部を合わせて差し込む

**3 共通ACアダプタ04(別売)の電源プラグをコンセントに差し込む**

本製品のLEDランプが点灯し、充電ピクトが表示されます。充電が完了すると、LEDランプが消灯します。

**4 充電が終わったら本製品を卓上ホルダから取り外し、共通ACアダプタ04(別売)の電源プラグをコンセントから抜く**

卓上ホルダから本製品を取り外すときは、卓上ホルダを押さえながら外してください。
卓上ホルダから共通ACアダプタ04を取り外すときは、まっすぐに引き抜いてください。

memo

**卓上ホルダ充電中メニューについて**

◎ 卓上ホルダを使用して充電を開始すると、卓上ホルダ充電中メニューが表示されます。

◎ 卓上ホルダ充電中メニューからは、YouTube™、テレビ、ギャラリー、ブラウザを起動できます。

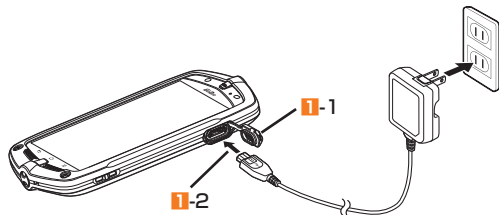
◎ 卓上ホルダ充電中メニュー表示中に  をタップすると、ホーム画面が表示され、上記以外のアプリを起動することもできます。

## ■指定のACアダプタ(別売)を使用して充電する

共通ACアダプタ04(別売)を使用して充電する方法を説明します。
指定のACアダプタ(別売)については、「周辺機器のご紹介」(▶P.59)をご参照ください。

充電時間は約150分です

**1 本製品に共通ACアダプタ04(別売)を接続する**

外部接続端子キャップ(1-1)を開け、コネクタ先端の向きを確認し、まっすぐに差し込みます(1-2)。

**2 共通ACアダプタ04(別売)の電源プラグをコンセントに差し込む**

本製品のLEDランプが点灯し、充電ピクトが表示されます。
充電が完了すると、LEDランプが消灯します。

**3 充電が終わったら、本製品からまっすぐ引き抜く**

**4 本製品の外部接続端子キャップを閉じる**

**5 共通ACアダプタ04(別売)の電源プラグをコンセントから抜く**

◎ 電池が切れた状態で充電すると、LEDランプがすぐに点灯しないことがありますが、充電は開始しています。
◎ 共通ACアダプタ01(別売)、共通ACアダプタ02(別売)と18芯-microUSB変換アダプタ01(別売)を使用して充電することもできますが、充電時間は長くなります。

## ■パソコンを使用して充電する

パソコンに本製品のUSBドライバがインストールされている場合は、パソコンの充電可能なUSBポートに接続することで本製品を充電できます。

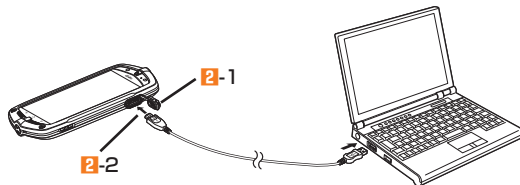
- USBドライバおよびインストールマニュアルについては、下記のホームページをご確認ください。

auのホームページ: http://www.au.kddi.com/seihin/ichiran/shuhenkiki/usb_cable_win/usb_driver.html

**1 パソコンが完全に起動している状態で、microUSBケーブル01(別売)をパソコンのUSBポートに接続**

USBプラグの向きを確認し、まっすぐに差し込みます。

**2 本製品にmicroUSBケーブル01(別売)を接続する**

外部接続端子キャップ(2-1)を開け、microUSBプラグの向きを確認し、まっすぐに差し込みます(2-2)。
本製品のLEDランプが点灯し、充電ピクトが表示されます。
充電が完了すると、LEDランプが消灯します。

## 3 充電が終わったら、microUSBプラグをまっすぐ引き抜く

## 4 本製品の外部接続端子キャップを閉じる

◎電池が空になっている場合、LEDランプが点灯せず充電が開始されないことがあります。その場合は、指定のACアダプタ(別売)を使用して充電してください。

# 電源を入れる／切る

## 電源を入れる

### 1 ⓘ(5秒以上長押し)

ロック解除画面が表示されます。

- 🔒をダブルタップすると、ロックが解除されます。
- 📷をダブルタップすると、ロックが解除され、カメラが起動します。

《ロック解除画面》

memo

◎電源を入れてからロゴが表示されている間は、タッチパネルの初期設定を行っているため、画面には触れないでください。タッチパネルが正常に動作しなくなる場合があります。
◎お買い上げ後、初めて本製品の電源を入れたときは初期設定が開始されます。

## 電源を切る

### 1 ⓘ(2秒以上長押し)

携帯電話オプション画面が表示されます。

### 2 [電源を切る]→[OK]

## スリープモードについて

ⓘを押すか、一定時間操作しないと画面が一時的に消え、スリープモードに移行します。スリープモードを解除するには、ⓘを押してください。

# 初期設定を行う

お買い上げ後、初めて本製品の電源を入れたとき、本製品の初期化後に再起動したときは、自動的に初期設定が開始されます。
初期設定について、詳しくは『設定ガイド』をご参照ください。

### 1 ⓘを5秒以上長押しして電源を入れる

使用する言語を選択する画面が表示されます。

### 2 [日本語]／[English]→[次へ]

初期設定の説明が表示されます。

**3 画面の指示に従って次の初期設定を行う**

「Googleアカウントの設定」「Google位置情報の利用」「auかんたん設定」を行います。

◎初期設定には、パケット通信料がかかります。

## Google™ アカウントをセットアップする

本製品にGoogle アカウントをセットアップすると、Googleが提供するオンラインサービスを利用できます。
Google アカウントのセットアップ画面は、初期設定を行うときや、Google アカウントが必要なアプリケーションを初めて起動したときに表示されます。

**1 Google アカウントの設定画面→[設定する]**

Google アカウントのセットアップ画面が表示されます。

**2 [既存のアカウント]/[新しいアカウント]**

Google アカウントをすでにお持ちの場合は「既存のアカウント」をタップし、ユーザー名とパスワードを入力して「ログイン」をタップし、画面の指示に従って登録を行ってください。
Google アカウントをお持ちではない場合は「新しいアカウント」をタップし、画面の指示に従って登録を行ってください。

■Google パスワードを再取得する場合

**1 ホーム画面→ ▦ →[ブラウザ]→URL表示欄が表示されていない場合は、画面を下向きにフリック/ドラッグ→URL表示欄をタップ→「http://www.google.co.jp/」を入力→ 実行**

**2 [ログイン]**

Google アカウント画面が表示されます。

**3 [アカウントにアクセスできない場合]**

アカウント再設定画面が表示されます。

**4 画面の指示に従って操作する**

## au IDを設定する

au IDを設定するとau MarketやGoogle Playに掲載されているアプリケーションの購入ができる「auかんたん決済」の利用をはじめとする、auが提供しているさまざまなサービスがご利用になれます。

**1 auかんたん設定画面→[次へ]→[登録]**

パケット通信に関する確認画面が表示されます。
「今後表示しない」を有効にすると、次回から確認画面が表示されなくなります。

**2 [OK]→[au IDの設定・保存]**

認証を開始します。

**3 画面の指示に従って操作し、au IDを設定**

au IDをすでに取得されている場合は、お持ちのau IDを設定します。
au IDをお持ちでない場合は、新規登録を行います。

◎初期設定の後でau IDの設定などを行う場合は、ホーム画面→ ▦ →[auかんたん設定]と操作すると、auかんたん設定画面を表示できます。

# 基本操作

## タッチパネルの使いかた

本製品のディスプレイはタッチパネルになっており、指で直接触れて操作します。

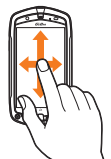
### ■タップ／ダブルタップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。

### ■ロングタッチ

項目やキーなどに指を触れた状態を保ちます。

### ■スライド

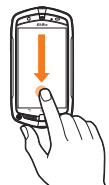
画面に軽く触れたまま目的の方向へなぞります。

### ■フリック

画面を指で上下左右にはらうように操作します。

### ■ピンチ

2本の指で画面に触れたまま指を開いたり(ピンチアウト)、閉じたり(ピンチイン)します。

### ■ドラッグ

画面に軽く触れたまま目的の位置までなぞります。

memo

◎次のような場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
- 手袋をした指での操作
- 爪先や爪を立てた状態での操作
- ボールペン、鉛筆など先が鋭いものでの操作
- 異物を画面上に乗せたままでの操作
- 保護シートやシールなどを貼っての操作
- 画面を強く押しての操作
- 濡れた指または汗で湿った指での操作
- ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
- 水中での操作

◎フリック操作は、最初はゆっくりと、最後は軽くはらうように指を動かしてください。

◎タッチパネル設定の「高感度タッチ」を有効にした場合、タッチパネルに指を近づけると直接触れなくても反応することがあります。

## ホーム画面を利用する

ホーム画面では、本製品の状態や現在の設定を確認したり、アイコンからアプリケーションの起動などができます。また、お好みのウィジェットを配置して利用することもできます。

① ステータスバー
② 通知アイコン
③ ステータスアイコン
④ ウィジェット
⑤ ショートカットアイコン
⑥ アプリボタン
⑦ フォルダ
⑧ クイックメニュー

《ホーム画面》

※画面は各機能の説明のためのもので、お買い上げ時の状態とは異なります。

## アプリトレイを利用する

**1** **ホーム画面→**

アプリトレイが表示されます。

左右にスライド／フリックすると、左右のアプリトレイに切り替えられます。

ウィジェットトレイが表示された場合は、画面切替タブの「アプリ」をタップします。

① **画面切替タブ**
アプリトレイ／ウィジェットトレイに切り替えます。

② **カテゴリ名**
タップすると、カテゴリ一覧が表示されます。一覧のカテゴリ名をタップすると、タップしたカテゴリのアプリトレイが表示されます。
→カテゴリ名をタップすると、編集できます。

③ **アプリケーションアイコン**
タップするとアプリケーションが起動します。

④ **Google Playアイコン**
タップするとGoogle Play画面が表示されます。

⑤ **編集モードアイコン**
タップするとアプリトレイが編集モードになります。

《アプリトレイ画面》

**2** **アイコンをタップ**

アプリケーションが起動します。

基本操作

## ■アプリケーションの一覧

| コミュニケーション | |
|---|---|
| ユーザー | 名前や電話番号、メールアドレスなどを連絡先に登録して管理できます。 |
| 電話 | 電話をかけたり、通話履歴を確認できます。 |
| Eメール | (@ezweb.ne.jp)のアドレスでメールを送受信できます。 |
| SMS | SMS(ショートメッセージ)を送受信できます。 |
| PCメール | 普段パソコンなどで利用しているメールアカウントでメールを送受信できます。 |
| Gmail | Gmail™を利用できます。 |
| Facebook | Facebookを利用できます。 |
| Friends Note | ケータイ電話のアドレス帳とFacebookやmixiなど複数のソーシャル･ネットワーキング･サービスの友人やメッセージを管理、投稿できるサービスです。 |
| Google+ | 友だちや家族をフォローして、共有しているコンテンツを見たり、自分のコンテンツを共有できるサービスです。 |
| メッセンジャー | Google+™に登録してある知り合いを招待して、テキストチャットができます。 |
| トーク | Google トーク™を利用してチャットができます。 |
| ツール | |
| カレンダー | カレンダーを表示して、予定を管理できます。 |
| アラーム | アラームの設定ができます。 |
| 電卓 | 電卓で計算できます。 |
| 時計 | 時計を表示します。アラームを設定できます。 |
| バーコードリーダー | 進化するバーコードリーダー/アイコニット！QRコードやJANコードを読み取るだけで、動画･音声･画像･テキスト…などのさまざまなアクションがスマートフォンならではのクオリティで再生されます。 |
| 赤外線受信 | 連絡先や静止画を赤外線通信で受信できます。 |
| ハンドミラー | 本製品を手鏡のように利用できます。 |
| おサイフケータイ | おサイフケータイ®を利用できます。 |
| マップ | 地図を表示して現在地を確認できます。 |
| ナビ | 現在地から目的地までのルートを検索したり、ナビゲーションを利用できます。 |
| ローカル | 現在地周辺のレストランや観光スポットなどを検索できます。 |
| Latitude | Google Latitude™を利用して友人と位置を確認しあったり、メールを送信できます。 |
| Quickoffice | Microsoft® Wordファイルなどのドキュメントを表示、編集できます。 |
| ファイルマネージャー | 本体メモリやmicroSDメモリカードに保存されたファイルを操作できます。 |
| メディア | |
| テレビ | 地上デジタル放送「ワンセグ」を見ることができます。 |
| auテレビ.Gガイド | テレビ番組表の閲覧や、番組検索ができます。さらにワンセグ連携や遠隔録画予約機能がご利用いただけます。 |
| カメラ | カメラで静止画と動画の撮影ができます。 |
| ギャラリー | 本体メモリやmicroSDメモリカードに保存された静止画や動画を再生できます。 |
| YouTube | YouTubeの動画の再生や、検索ができます。 |
| ニコニコ動画(au) ※ | ニコニコ動画を利用するためのアプリです。 |
| LISMO Player | LISMO Playerを利用して音楽を再生したり、音楽情報を調べたりできます。また、調べた曲の試聴･購入も可能なアプリです。 |

| | |
|---|---|
| au Cloud※ | スマートフォンに保存されている写真や動画をau Cloudにアップロードするアプリです。アップロードは自動･手動どちらでもできます。ただし、自動アップロードは、無線LAN（Wi-Fi®）接続中のみとなります。 |
| Photo Album※ | au Cloudに保存した写真や動画を見たり、アルバムを作って整理するアプリです。また、作成したアルバムは友達や家族と共有することができます。 |
| うたパス | 多彩な音楽チャンネルから流れてくる音楽を一人で楽しめるだけでなく、離れた友達と一緒に聴くことができるサービスです。 |
| ビデオパス※ | 幅広いジャンルの映画やドラマ、アニメなどの人気作品がお楽しみいただけるアプリです。 |
| 音楽 | 本体メモリやmicroSDメモリカードに保存された音楽ファイルを再生できます。 |
| Movie Studio | 撮影した動画を編集できます。 |
| Playムービー | 映画をレンタルして、Google Play ムービーですぐにご覧いただけます。 |
| DiXiM Player | DLNAに準拠したホームネットワークプレーヤーです。 |
| インターネット／情報 | |
| Chrome | ウェブサイトを閲覧できます。パソコンのChromeと同期させることができます。 |
| ブラウザ | ウェブサイトを閲覧できます。 |
| 検索 | 本製品内やウェブサイトの情報を検索できます。 |
| ダウンロード | ダウンロードの履歴を表示できます。 |
| ニュースと天気 | ニュースと天気予報を閲覧できます。 |
| マーケット | |
| auスマートパス | 月額390円で500本以上のアプリが取り放題！その他にもお得なクーポンやプレゼント、写真のお預かりサービスやセキュリティソフトなど、安心･快適なスマホライフが楽しめるサービスです。 |
| Playストア | Google PlayからAndroid™ アプリをインストールしたり、映画をレンタルできます。 |
| au Market | auスマートパスのアプリ取り放題に対応したAndroid アプリをインストールできます。 |
| GREE マーケット | GREEで提供しているゲームや、コンテンツを探すことができるアプリです。サービスへのログインがなくても、手軽に探すことができます。 |
| メーカーアプリ | |
| G'zWORLD | フィールドアクティビティを記録して、世界中の仲間と共有できるサービスです。 |
| G'zGEAR | アウトドアや街中のさまざまなシーンで活用できる、G'zOneのために開発されたマルチツールです。 |
| ★GET CA★ by CASIO | カシオ公式会員制ファンサイトに接続します。 |
| CA'zCAFE | CA'zCAFE（カシオ専用サイト）に接続します。 |
| G-SHOCK App※ | G-SHOCKが誇るタフな世界観や時計機能を楽しめます。 |
| ついっぷる※ | Twitterを簡単に利用できるアプリです。 |
| 設定 | |
| 設定 | 本製品の設定ができます。 |
| auかんたん設定 | auかんたん設定は、auの便利な機能やサービスをご利用いただくための設定をサポートする設定アプリです。 |
| ホーム切替 | 他のホーム画面をインストールした場合は、ホーム画面を切り替えることができます。 |
| ATOK | ATOKの設定ができます。 |
| au Wi-Fi接続ツール | au Wi-Fi SPOTの利用可能なスポットで簡単にWi-Fi®を利用できます。また、「かんたん接続」搭載の無線LANアクセスポイントと簡単にWi-Fi®が設定できます。 |

| | |
|---|---|
| らくらく無線スタートEX for Android※ | Atermシリーズの無線LAN親機とスマートフォンの接続設定が簡単にできるアプリです。セキュリティ設定も同時に行いますので安心です。 |
| LAWSON※ | ローソンのおトクな最新情報をいつでも手に入れられるアプリです。Ponta会員の方なら、ログインするだけで「Pontaポイント残高」「アプリ限定クーポン」無料公衆無線LANサービス「LAWSON Wi-Fi」をご利用いただけます。 |
| au ID 設定 | au IDの設定ができます。 |
| GLOBAL PASSPORT※ | 海外でご利用の際、接続中の事業者と海外ダブル定額の適用有無、電話のかけ方などをチェックできるアプリです。 |
| サポート | |
| 3LM Security | 本製品を盗難・紛失された場合に、本製品を遠隔操作でロックすることができます。 |
| リモートサポート | スマートフォンの操作で困ったとき、お客様のG'zOneの画面を共有し、お客様の操作をサポートするアプリです。 |
| auお客さまサポート | auケータイの契約内容や月々の利用状況などを簡単に確認できるアプリです。 |
| 安心アクセス for Android※ | お子さまがスマートフォンを安心してご利用いただけるよう、不適切と思われるウェブページへのアクセスやアプリケーションのご利用を制限するフィルタリングアプリです。 |
| 取扱説明書※ | 画面上で詳しい操作方法を確認できるアプリ版の取扱説明書です。 |
| ウイルスバスター※ | 不正アプリのインストールを防止したり、不適切なサイトへのアクセスをブロックできるアプリです。 |
| au災害対策 | 災害用伝言板や、緊急速報メール（緊急地震速報、災害・避難情報、津波警報）、災害用音声お届けサービスを利用することができます。 |

| おすすめ | |
|---|---|
| LISMO WAVE※ | 全国のFMラジオやミュージッククリップなどの映像が楽しめます。 |
| LISMO Book Store※ | コミック・小説・写真集など多くの電子書籍を楽しむことができます。 |
| 逆転裁判※ | 弁護士となり、無実の罪をはらせ！法廷を舞台に推理と駆け引きが交錯するアドベンチャーゲーム！「探偵パート」で集めた情報や証拠品を武器に、「法廷パート」で証言の矛盾を見破り無罪を勝ち取れ！ |
| スマホカバー※ | 人気ファッションブランドのオリジナルデザインが選べるスマートフォンカバーをお買い求めいただけます。 |
| SATCH※ | 「SATCH VIEWER」はARコンテンツをより便利に、楽しく体験できるアプリケーションです。誰でも簡単にオリジナルのARコンテンツを作ることが出来る「なんでもAR」機能はお試しの価値ありです。 |
| TOLOT フォトブック※ | スマートフォンで撮影した写真で、おしゃれなフォトブックが簡単に作れます！旅行や記念日の思い出に、家族や友人へのプレゼントにもおすすめ。 |
| LINE※ | LINEは24時間、いつでも、どこでも、無料で好きなだけ通話やメールが楽しめるコミュニケーションアプリです。 |
| Skype※ | 音声通話や、インスタントメッセージ（チャット）が利用できます。 |
| おはなしアシスタント※ | スマートフォンに向かって話しかけることで、電話発信、メール作成、スケジュール管理、アラーム設定などが簡単に行えます。さらに、アシスタントキャラクターとの楽しい会話も可能です。 |
| GREE※ | 2500万人以上がコミュニケーションや無料ゲームを楽しんでいるGREE公式アプリです。 |
| お買い物サーチ※ | 人気モールなどいろいろなサイトの商品をまとめて検索できます。 |

| じぶん銀行※ | 入出金明細や残高の確認、最寄りの提携ATM検索などを、スマートフォンに最適化した画面でご利用いただけます |
|---|---|
| Dolphin Browser for au※ | Google Playで人気があるブラウザ！インターネットをサクサク快適に見ることができます。また、他のブラウザアプリにないジェスチャー機能やスピードダイアル等の便利な機能もあります。 |
| Paper Camera※ | 様々な撮影モードやエフェクトが選べ、機能も充実したカメラアプリ。 |
| PicCollage for au※ | PicCollageを使うだけで、簡単に楽しいコラージュを思いのままに作ることができます!FacebookやEメールで共有すれば、家族や友達と一緒に楽しめます。 |
| 自転車NAVITIME for auスマートパス※ | 「自転車NAVITIME for auスマートパス」はサイクリングに適したアプリです。坂道が少ない·多い、大通り優先など自転車ならではの5種類のルートから検索でき、音声案内つきでナビゲーションします。 |

※ショートカットアプリです。利用するにはダウンロードが必要です。

memo

◎アプリケーションを使用すると、アプリケーションによっては通信料が発生する場合があります。
◎アイコンなどのデザイン、名称は予告なく変更する場合があります。

# 本製品の状態を知る

## アイコンの見かた

画面上部のステータスバーの左側には不在着信、新着メールや実行中の動作などをお知らせする通知アイコン、右側には本製品の状態を表すステータスアイコンが表示されます。

### ■通知アイコンの例

| アイコン | 概要 |
|---|---|
| | 不在着信あり |
| | 新着メールあり（Eメール） |
| | 新着メールあり（SMS） |
| | 新着メールあり（PCメール） |
| | 新着メールあり（Gmail） |
| | カレンダーの予定通知あり |
| | 音楽再生中 |
| | 発信中／着信中 |
| | 本体メモリの空き容量が少ないとき |
| | 赤外線通信中 |
| | Bluetooth®通信でファイル着信あり |
| | USB接続中 |
| | データのアップロード中／アップロード完了 |
| | データ、アプリケーションのダウンロード中／ダウンロード完了／インストール中 |
| | インストール完了 |

基本操作

| アイコン | 概要 |
|---|---|
| | USBテザリング利用中 |
| | Wi-Fiテザリング利用中／Wi-Fi Direct利用中 |
| | USBテザリングとWi-Fiテザリング利用中 |
| | GPS利用中 |
| | VPNに接続中 |
| | 利用可能なアップデートあり |
| | メジャーアップデート更新あり |
| | 充電完了 |
| | 緊急速報メールあり |
| | 通知アイコンを表示しきれないとき |
| | 新着伝言メモあり |

## ■ステータスアイコンの例

| アイコン | 概要 |
|---|---|
| 10:30 | 時刻 |
| | アラーム設定あり |
| | 電池レベル状態<br>〜 残量表示／ 残量なし<br>• 充電中のアイコンはが表示されます。 |
| | 機内モード設定中 |
| | ecoモード設定中 |
| | 電波の強さ（受信電界）<br>〜 レベル表示／ 圏外<br>• データ通信で使用しているネットワークを示すアイコンが左上に表示されます。<br>• 通信中は が重なって表示されます。 |
| | au Micro IC Card（LTE）が未挿入 |
| | マナーモード状態<br> マナーモード中（バイブレーションあり）<br> マナーモード中（バイブレーションなし） |
| | Wi-Fi®の電波の強さ<br>〜 レベル表示 |
| | Bluetooth®待機中／接続中／利用中 |
| | おサイフケータイ®ロック設定利用中 |
| | 伝言メモ設定中 |

## 通知パネルを利用する

通知パネルでは、通知アイコンやステータスアイコンの詳細を確認したり、アイコンに対応するアプリケーションを起動できます。

**1 ステータスバーを下向きにフリック／ドラッグ**

通知パネルが表示されます。

① **機能スイッチ**

「マナーモード」「画面の自動回転」「ecoモード」「GPS機能を使用」「Bluetooth」「Wi-Fi」「画面の明るさ」「自動同期」「サラウンド設定」を設定できます。

「タップサーチ」をタップすると、画面上の検索したい文字をタップすることで検索できます。

をタップすると、機能スイッチに表示するアイコンを変更したり、アイコンの表示順を変更できます。

《通知パネル》

② **通知エリア**

本製品の状態や通知の内容を確認できます。

通知によって、タップすると対応するアプリケーションを起動できます。

③ **通知を消去**

通知内容を消去します。ただし、通知内容よっては消去できない場合があります。

④ **閉じるタブ**

上向きにフリックまたはドラッグすると、通知パネルを閉じます。

# 共通の操作を覚える

## メニューを表示する

オプションメニューとコンテキストメニューの２種類のメニューがあります。

### ■オプションメニューを表示する

オプションメニューは、メニューを表示できる画面で ☰ をタップすると表示されるメニューです。

**例：連絡先一覧画面の場合**

## ■コンテキストメニューを表示する

コンテキストメニューは、メニューを表示できる画面や項目をロングタッチすると表示されるメニューです。

**例：連絡先一覧画面の場合**

# 文字入力

## キーボードについて

本製品では、画面に表示されたATOKのキーボードを使って文字を入力します。

キーボードは画面上の文字入力エリアをタップすると表示され、⇐をタップすると非表示になります。

ATOKには、2種類のキーボードが用意されています。

### ■テンキーキーボード

一般的な携帯電話と同じように文字を入力できるキーボードです。ケータイ入力、ジェスチャー入力、フリック入力、T9入力、2タッチ入力の5種類の入力方式を使用できます。

### ■QWERTYキーボード

一般的なパソコンのキーボードと同じように文字を入力できるキーボードです。

| 番号 | キー | 説明 |
|---|---|---|
| ① | 戻す | 直前に確定した文字を確定前の文字に戻します。 |
| | ⊃ | 文字を逆順で表示します。 |

基本操作

| 番号 | キー | 説明 |
| --- | --- | --- |
| ② | ← | カーソルを左に移動したり、変換対象を選択します。 |
| ③ | あA／あA1 | 文字種をひらがな入力／英字入力／数字入力に切り替えます。<br>• 数字入力では、半角数字のみ入力できます。<br>• 「数字テンキー」を無効に設定した場合は、タップすると、文字種をひらがな入力／英字入力に切り替えます。<br>• ロングタッチすると、「ATOKの設定」「単語登録」を選択できます。 |
|  | 英語 | T9入力中に表示されます。英語入力に切り替えます。 |
|  | 日本語 | T9入力中に表示されます。日本語入力に切り替えます。 |
| ④ |  | • テンキーキーボードを表示中に → と操作すると、QWERTYキーボードに切り替わります。<br>• QWERTYキーボードを表示中に → と操作すると、テンキーキーボードに切り替わります。<br>• → (^_^)（顔文字）／ #!?"（記号）／ 定型文（定型文）／ 文字コード（文字コード）と操作すると、それぞれのパネルに切り替えます。<br>• → （ATOKダイレクト）と操作すると、マッシュルーム対応アプリの一覧が表示されます。 |
|  | 後変換 | 変換 をタップした後、後変換 をタップすると、一覧からひらがな／全角カタカナ／半角カタカナ／全角英字／半角英字を選択して確定できます。 |
| ④ | カナ英数 | ひらがなを入力して カナ英数 をタップすると、入力時にタップしたキーに対応したカタカナ／数字／英字／年月日の変換候補が表示されます。<br>• 「半角」／「全角」をタップすると、変換候補の半角／全角を切り替えることができます。 |
|  | 読み編集 | T9入力中に表示されます。読み編集モードになり、カーソルが未確定の文字の先頭に移動します。カーソルの位置のひらがなの行の文字が表示され、タップすると、その文字に置き換わります。<br>• ← ／ → をタップすると、カーソルを移動できます。<br>• ゛ をタップすると、濁音／半濁音が表示されます。 |
| ⑤ | ⌫ | カーソルの左側の文字を削除します。<br>• 「文字削除キー」を「クリア」に設定した場合は、CLR が表示されます。タップするとカーソルの右側の文字を削除します。<br>• 「文字削除フリック」を有効にした場合は、上向きにフリックすると、全削除／右全削除ができます。左向きにフリックすると、文（単語）削除／左全削除ができます。 |
| ⑥ | → | カーソルを右に移動したり、変換対象を選択します。 |
| ⑦ | ␣ | スペースを入力します。 |
|  | 変換 | 未確定のひらがなが変換されます。変換 をタップするたびに、次の候補に変換されます。 |
|  | 漢字かな | T9入力中に表示されます。予測・変換候補の漢字／かなを切り替えます。 |

基本操作

| 番号 | キー | 説明 |
| --- | --- | --- |
| ⑧ | 実行 | 入力した内容で操作を実行します。 |
| | 確定 | 入力した内容で操作を確定します。 |
| | 次へ | 次の入力項目に移動します。 |
| | ↵ | 可能な場合は、改行します。変換中の場合は、変換を確定します。 |
| | 🔍 | 入力した内容で検索します。 |
| ⑨ | ⇧／⬆ | タップするたび、キーが大文字→大文字(ロック)→小文字と切り替わります。<br>• 大文字(ロック)のときは、⬆の左上が点灯します。大文字や記号を続けて入力できます。 |
| ⑩ | あA | 文字種をひらがな入力／英字入力に切り替えます。<br>• ロングタッチすると、「ATOKの設定」「単語登録」を選択できます。 |
| ⑪ | 記号 | 「数字キー表示(縦画面)」を有効にした場合、縦画面のQWERTYキーボードに表示されます。タップすると、キーボードが記号のみに切り替わります。もう一度タップすると、通常のQWERTYキーボードに戻ります。 |

※入力項目や入力状態によっては、表示されないキーがあります。

## テンキーキーボードで入力する

**1 文字入力エリアをタップ**

QWERTYキーボードが表示された場合は、⊞→▯と操作すると、テンキーキーボードに切り替わります。

**2 文字を入力**

### テンキーキーボードの入力方式を切り替える

テンキーキーボードでは、ケータイ入力、ジェスチャー入力、フリック入力、T9入力、2タッチ入力といった入力方式のいずれかを利用できます。

**1 キーボードの あA1 または あA をロングタッチ→[ATOKの設定]**

ATOKの設定画面が表示されます。

**2 [入力方式]→[ケータイ入力]／[ジェスチャー入力]／[フリック入力]／[T9入力]／[2タッチ入力]**

## QWERTYキーボードで入力する

**1 文字入力エリアをタップ**

テンキーキーボードが表示された場合は、⊞→⌨と操作すると、QWERTYキーボードに切り替わります。

**2 文字を入力**

数字キーを非表示に設定した場合は、英字キーを下向きにフリックすると、キーの下部に表示されている数字／記号を入力できます。上向きにフリックすると、英字が入力される場合は大文字／小文字を入力できます。

## 顔文字／記号パネルで入力する

一覧から顔文字／記号を選んで入力できます。

**1 キーボードの ▦ → (^_^)（顔文字）／ #!?"（記号）**

顔文字／記号パネルが表示されます。

- カテゴリーや一覧を左右にスライド／フリックすると、スクロールさせることができます。
- カテゴリーをタップすると、そのカテゴリーの一覧が表示されます。
- ▯／⌨ をタップすると、テンキーキーボード／QWERTYキーボードに戻ります。

**2 一覧の顔文字／記号をタップ**

## 定型文／文字コードパネルで入力する

定型文を選んで入力したり、文字コード表から文字を選んで入力できます。

**1 キーボードの ▦ → 定型文（定型文）／ 文字コード（文字コード）**

定型文／文字コードパネルが表示されます。

- カテゴリーをタップすると、一覧からカテゴリーを選択できます。
- 一覧を上下にスライド／フリックすると、スクロールさせることができます。
- ▯／⌨ をタップすると、テンキーキーボード／QWERTYキーボードに戻ります。

**2 一覧の定型文／文字をタップ**

# 電話をかける

**1** **ホーム画面→ [電話アイコン] → [ダイヤル]**

電話番号入力画面が表示されます。

① **画面切替タブ**
電話番号入力画面／通話履歴一覧画面／連絡先一覧画面に切り替えます。

② **電話番号入力欄**

③ **ダイヤルキー**
[1] をロングタッチすると、お留守番サービスに電話をかけて、伝言･ボイスメールを再生します。
※お留守番サービスEXは有料オプションサービスです。

④ **伝言メモキー**
伝言メモ設定を表示します。
ロングタッチすると、伝言メモのON／OFFを切り替えます。

⑤ **訂正キー**
入力した数字を1桁削除します。ロングタッチすると、すべての数字を削除できます。

⑥ **発信キー**

⑦ **検索アイコン**
連絡先を検索します。

《電話番号入力画面》

**2** **電話番号を入力**

一般電話へかける場合には、同一市内でも市外局番から入力してください。

**3** **[電話アイコン] →通話→ [終話]**

通話中に[◄ ☼]／[►]を押すと、通話音量（相手の声の大きさ）を調節できます。

**memo**

◎発信中／通話中に顔などが近接センサーに近づくと、誤作動を防止するため画面上のキーが非表示になります。

◎「1401」を付加して電話をかけた場合の通話料は、auのぷりペイドカードを購入し、ご登録された残高から引かれます。

◎送話口をおおって相手の方に声が伝わらないようにしても、相手の方に声が伝わりますのでご注意ください。

◎「機内モード」を設定中でも、緊急通報番号（110、119、118）へは電話をかけることができます。

◎通話中に [ダイヤル] をタップするとダイヤルキー画面が表示されます。タップした番号のプッシュ信号を送信できます。
※送信するプッシュ信号の音は、本製品側では鳴りません。

**マイクをOFFにするには**

◎通話中に [マイク] をタップすると、相手の方にこちらの声が聞こえないようになります。もう一度 [マイク] をタップすると元に戻ります。

**ハンズフリーで通話するには**

◎通話中に [スピーカー] をタップすると、スピーカーから相手の声が聞こえるようになり、ハンズフリーで通話できます。もう一度 [スピーカー] をタップすると元に戻ります。

◎ハンズフリーご使用の際はスピーカーから大きな音が出る場合があります。耳から十分に離すなど、注意してご使用ください。

## ■緊急通報位置通知について

本製品は、警察･消防機関･海上保安本部への緊急通報の際、お客様の現在地（GPS情報）が緊急通報先に通知されます。

memo

◎警察（110）･消防機関（119）･海上保安本部（118）について、ここでは緊急通報受理機関と記載します。
◎本機能は、一部の緊急通報受理機関でご利用いただけない場合もあります。
◎緊急通報番号（110、119、118）の前に「184」を付加した場合は、電話番号と同様にお客様の現在地を緊急通報受理機関に知らせることができません。
◎GPS衛星または基地局の信号による電波を受信しづらい、地下街･建物内･ビルの陰では、実際の現在地と異なる位置が、緊急通報受理機関へ通知される場合があります。
◎GPS測位方法で通知できない場合は、基地局信号により、通知されます。
◎警察･消防機関･海上保安本部への緊急通報の際には、必ずお客様の所在地をご確認のうえ、口頭でも正確な住所をお伝えくださいますようお願いいたします。なお、おかけになった地域によっては、管轄の通報先に接続されない場合があります。
◎緊急通報した際は、通話中もしくは通話切断後一定の時間内であれば、緊急通報受理機関が、人の生命、身体などに差し迫った危険があると判断した場合には、発信者の位置情報を取得する場合があります。

## ■電話番号入力画面のメニューを利用する

**1 電話番号入力画面→☰**

**2**

| 連絡先に追加 | 電話番号を連絡先に登録します。 |
|---|---|
| 発信者番号通知 | 電話番号を相手の方に通知するかどうかを設定します。<br>・「通知する」をタップすると、電話番号に「186」が付加されます。<br>・「通知しない」をタップすると、電話番号に「184」が付加されます。 |
| 国際電話発信 | 国番号の一覧が表示されます。選択すると、「+」と国番号が入力されます。<br>・国番号の一覧には、「国際ダイヤルアシスト設定」の「国番号設定」で設定した一覧が表示されます。 |
| 2秒間の停止を追加 | 電話番号に「,」を付加します。<br>・「,」の後に送信するプッシュ信号をあらかじめ入力しておくことで、プッシュ信号を自動的に送信できます。 |
| 待機を追加 | 電話番号に「;」を付加します。<br>▶P.48「ポーズダイヤルで電話をかける」 |
| 設定 | 留守番電話や伝言メモの設定など、通話に関する設定を行います。 |

※ 電話番号の入力状態によって表示される項目は異なります。

## ポーズダイヤルで電話をかける

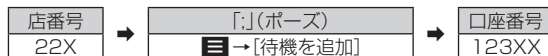
送信するプッシュ信号をあらかじめ入力しておき、通話中に「はい」をタップすると、プッシュ信号を送信できます。各種の情報サービスや自動予約サービスを利用する際に便利です。

**例：「03-0001-XXXX（銀行の電話番号）」に電話をかけて、店番号「22X」口座番号「123XX」を送信する場合**

**1 電話番号入力画面→電話番号を入力→☰→［待機を追加］**

「;」（ポーズ）を入力できます。「;」（ポーズ）を含めて32桁まで入力できます。

**2 送信するプッシュ信号を入力**

| 店番号 | → | 「;」（ポーズ） | → | 口座番号 |
|---|---|---|---|---|
| 22X | | ☰→［待機を追加］ | | 123XX |

※「;」（ポーズ）を間に入力すれば、複数のプッシュ信号をつなげて入力できます。

電話

**3** 📞

電話番号「030001XXXX」に電話がかかり、プッシュ信号（22X;123XX）を送信するかどうかの確認画面が表示されます。

**4 ［はい］**

最初のプッシュ信号（22X）が送信され、2番目のプッシュ信号（123XX）を送信するかどうかの確認画面が表示されます。

**5 ［はい］**

2番目のプッシュ信号（123XX）が送信されます。
プッシュ信号の送信が終わると通常の通話中画面に戻ります。

**memo**

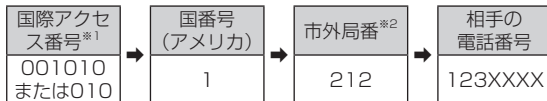
◎ 電波の状態が悪いと、正しく送信できないことがあります。

## au電話から海外へかける（au国際電話サービス）

本製品からは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

**例：本製品からアメリカの「212-123-XXXX」にかける場合**

**1 電話番号入力画面でアクセス番号、国番号、市外局番、相手の電話番号を入力→📞**

| 国際アクセス番号※1 | → | 国番号（アメリカ） | → | 市外局番※2 | → | 相手の電話番号 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 001010または010 | | 1 | | 212 | | 123XXXX |

※1 「0」をロングタッチすると、「＋」が入力されアクセス番号（001010）が自動で付加されます。
※2 市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください。（イタリア、モスクワなど一部の国や地域の固定電話などの例外もあります。）

**memo**

◎ 国際アクセス番号は国によって異なります。
◎ au国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。auにて、ご利用限度額を超過したことが確認された時点から同月内の末日までの期間は、au国際電話サービスをご利用いただけません。
◎ ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日からご利用を再開できます。また、ご利用停止中も国内通話は通常通りご利用いただけます。
◎ 通話料は、auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。
◎ ご利用を希望されない場合は、お申し込みによりau国際電話サービスを取り扱わないようにすることもできます。
au国際電話サービスに関するお問い合わせ：
au電話から（局番なしの）157番（通話料無料）
一般電話から 0077-7-111（通話料無料）
受付時間 9:00～20:00（年中無休）
◎ 海外へ電話を転送できます。

## 電話を受ける

**1 着信中に画面の 📞 をタップ**

画面ロック中に着信があった場合は 📞 をダブルタップします。

**2 通話→**

memo

**かかってきた電話に出なかった場合は**

◎ステータスバーに が表示されます。ステータスバーを下向きにフリック／ドラッグすると、着信のあった時間や電話番号または連絡先に登録されている名前などが通知パネルに表示されます。

**着信時に着信音を消音にするには**

◎着信中に［◄☼］／［►］を押すと、着信音が消音になり、バイブレータが停止します。

**他の機能をご利用中に着信した場合は**

◎メールやブラウザなどをご利用中に着信した場合は、着信が優先されます。

◎音声レコーダーなどで録音していた場合は、録音が中断されて録音していたデータは保存されます。

**電話がかかってきた場合の表示について**

◎相手の方から電話番号の通知がないと、ディスプレイに理由が表示されます。

「非通知設定」「公衆電話」「通知不可能※」

※相手の方が通知できない電話からかけている場合です。

## 着信を拒否する

**1 着信中に画面の をタップ**

画面ロック中に着信があった場合は をダブルタップします。

着信音が止まって電話が切れ、相手の方には音声ガイダンスでお知らせします。

memo

◎お留守番サービス※を開始しているか、着信転送サービスの「無応答転送」を設定している場合は、着信拒否をしても、お留守番サービス※または着信転送サービスが優先されます。

※お留守番サービスEXは有料オプションサービスです。

## 着信中のメニューを利用する

**1 着信中に ☰**

**2**

| | |
|---|---|
| 伝言メモ | 伝言メモで応答して、相手の方の伝言を録音できます。 |
| 着信転送 | かかってきた電話に出ずに、転送先の電話番号へ転送します。<br>・国際ローミング中は、ご利用になれません。<br>・お留守番サービスを設定している場合、転送先が登録されていないときはお留守番サービスに転送されます。<br>※お留守番サービスEXは有料オプションサービスです。 |

電話

# au災害対策アプリを利用する

au災害対策アプリは、災害用伝言板や、緊急速報メール(緊急地震速報、災害・避難情報、津波警報)、災害用音声お届けサービスを利用することができるアプリです。

**1 ホーム画面→ ▦ →[au災害対策]**

au災害対策メニューが表示されます。

## 災害用伝言板を利用する

災害用伝言板とは、震度6弱程度以上の地震などの大規模災害発生時に、被災地域のお客様がLTE NET上から自己の安否情報を登録することが可能となるサービスです。登録された安否情報はau電話をお使いの方の他、他社携帯電話やパソコンなどからも確認していただくことが可能です。

詳しくは、auホームページの、「災害用伝言板サービス」をご覧ください。

**1 au災害対策メニュー→[災害用伝言板]**

画面に従って、登録／確認を行ってください。

memo

◎ 安否情報の登録を行うには、Eメールアドレス(~ezweb.ne.jp)が必要です。あらかじめ、メールアドレスを設定しておいてください。

◎ 無線LAN(Wi-Fi®)接続中は、削除および安否お知らせメールの設定変更はご利用いただけません。

## 緊急速報メールを利用する

緊急速報メールとは気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報、国や地方公共団体が配信する災害・避難情報を、特定エリアのau電話に一斉にお知らせするサービスです。

お買い上げ時は、緊急速報メール(緊急地震速報および災害・避難情報)の「受信設定」は「受信する」に設定されています。

津波警報の受信設定は、災害・避難情報の設定にてご利用いただけます。

緊急地震速報を受信した場合は、周囲の状況に応じて身の安全を確保し、状況に応じた、落ち着きのある行動をお願いいたします。

津波警報を受信したときは、直ちに海岸から離れ、高台や頑丈な高いビルなど安全な場所に避難してください。

**1 au災害対策メニュー→[緊急速報メール]**

受信ボックスが表示されます。

確認したいメールを選択するとメールの詳細を確認できます。

| 削除 | | 受信したメールを削除します。 |
|---|---|---|
| 設定 | 受信設定 | **緊急地震速報**:緊急地震速報を受信するかどうかを設定します。<br>**災害・避難情報**:災害・避難情報を受信するかどうかを設定します。 |
| | 通知設定 | **音量**:受信音の音量を設定します。<br>**バイブ**:受信時にバイブレータが動作するかどうかを設定します。<br>**マナー時の鳴動**:マナーモード設定中は、マナーモードの設定でお知らせするかどうかを設定します。 |
| | 受信音／バイブ確認 | **緊急地震速報**:緊急地震速報の受信音やバイブレータの動作を確認します。<br>**災害・避難情報**:災害・避難情報および津波警報の受信音やバイブレータの動作を確認します。 |

memo

◎緊急速報メール受信時は、専用の警報音が鳴動します。警報音は変更できません。
◎緊急地震速報とは、最大震度5弱以上と推定した地震の際に、強い揺れ(震度4以上)が予測される地域をお知らせするものです。
◎地震の発生直後に、震源近くで地震(P波、初期微動)をキャッチし、位置、規模、想定される揺れの強さを自動計算し、地震による強い揺れ(S波、主要動)が始まる数秒～数十秒前に、可能な限り素早くお知らせします。
◎震源に近い地域では、緊急地震速報が強い揺れに間に合わないことがあります。
◎津波警報とは、気象庁から配信される津波警報(大津波、津波)を、対象沿岸を含む地域へお知らせするものです。
◎災害・避難情報とは、国や自治体から配信される避難勧告や避難指示、各種警報などの住民の安全にかかわる情報をお知らせするものです。
◎日本国内のみのサービスです(海外ではご利用になれません)。
◎緊急速報メールは、情報料・通信料とも無料です。
◎当社は、本サービスに関して、通信障害やシステム障害による情報の不達・遅延、および情報の内容、その他当社の責に帰すべからざる事由に起因して発生したお客様の損害について責任を負いません。
◎気象庁が配信する緊急地震速報の詳細については、気象庁ホームページをご参照ください。
http://www.jma.go.jp/(パソコン用)
◎電源を切っているときや通話中は、緊急速報メールを受信できません。
◎SMS/Eメール送受信時やブラウザ利用時などの通信中であったり、サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル、地下など)や電波状態の悪い場所では、緊急速報メールを受信できない場合があります。
◎受信に失敗した緊急速報メールを、再度受信することはできません。
◎テレビやラジオ、その他伝達手段により提供される緊急地震速報とは配信するシステムが異なるため、緊急地震速報の到達時刻に差異が生じる場合があります。
◎お客様の現在地と異なる地域に関する情報を受信する場合があります。

## 災害用音声お届けサービスを利用する

災害用音声お届けサービスとは、大規模災害時にスマートフォンで音声を録音し、安否を届けたい方へ音声メッセージとしてお届けするサービスです。

**1 au災害対策メニュー→[災害用音声お届けサービス]**

### ■音声を送る(送信)

「声をお届け」を選択し、「①お届け先を選択※」→「②お届けしたい声を録音」の順で操作してください。

※お届け先は、電話帳からも選択可能です。

### ■音声を受け取る(受信)

音声メッセージが届いたことが、ポップアップ画面、もしくは、SMSで通知されます。音声メッセージを受信(ダウンロード)し、再生することで、聞くことができます。

※受け取る相手が災害用音声お届けサービスに対応したau災害対策アプリを立ち上げていないスマートフォンや、au携帯電話の場合、SMSでお知らせします。
※SMSで通知された場合、au災害対策アプリに情報は保存されません。

memo

◎音声メッセージの送受信は、LTE/3Gネットワークのみで利用可能です。無線LAN(Wi-Fi®)通信などは無効にしてご利用ください。
◎音声メッセージは最大30秒の録音が可能です。
◎au携帯電話間のみ、音声メッセージのやりとりが可能です(他通信事業者の携帯電話との相互利用は2013年春以降を予定しています)。
◎メディアの音量を小さくしている、もしくはマナーモードに設定している場合、音声を聞き取れない場合があります。
◎本体(メモリ)に空き容量がない場合は、音声メッセージが保存・再生できない場合があります。
◎音声メッセージの受信に対応していない端末があります。詳しくはauホームページをご覧ください。

# microSDメモリカードを利用する

microSDメモリカード(microSDHCメモリカードを含む)を本製品にセットして、データを保存することができます。また、メールやブラウザのブックマークなどをmicroSDメモリカードに控えておくことができます。

memo

◎アプリケーションによっては、microSDメモリカードをセットしていないと利用できない場合があります。

◎他の機器で初期化したmicroSDメモリカードは、本製品では正常に使用できない場合があります。その場合は、ホーム画面→ →[設定]→[ストレージ]→[SDカード内データを消去]を実行してください。なお、「SDカード内データを消去」を実行すると、microSDメモリカード内のすべてのデータが消去されますのでご注意ください。

◎著作権保護されたデータによっては、パソコンなどからmicroSDメモリカードへ移動/コピーは行えても本製品で再生できない場合があります。

## ■取扱上のご注意

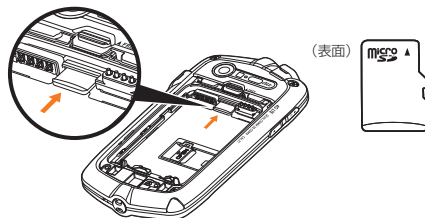
- 読み込み中、書き込み中、再生中、保存中、データを移動/コピーしているときに、振動や衝撃を与えたり、電池パックを取り外したり、本製品や機器の電源を切らないでください。データの消失・故障の原因となります。
  本体やmicroSDメモリカードに記録したデータが壊れる(消去される)ことがあります。
- 本製品はmicroSD/microSDHCメモリカードに対応しています。対応のmicroSD/microSDHCメモリカードにつきましては、各microSDメモリカード発売元へお問い合わせいただくか、auホームページをご参照ください。
- 本製品にmicroSDメモリカードをセットしている状態で、落下させたり振動・衝撃を与えないでください。記録したデータが壊れる(消去される)ことがあります。
- 本製品のmicroSDメモリカードスロットには、液体、金属片、燃えやすいものなどmicroSDメモリカード以外のものは挿入しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- microSDメモリカードは正しく取り付けてください。正しく取り付けられていないとmicroSDメモリカードを利用することができません。
- microSDメモリカードの取り付け・取り外しの際に、必要以上に力を入れないでください。手や指を傷付ける可能性があります。また、端子付近の本体背面を強く押さないでください。端子が破損することがあります。
- 爪ではじいたりするとmicroSDメモリカードが勢いよく飛び出す場合がありますのでご注意ください。
- microSDメモリカードによっては初期化しないと使えないものがあります。本製品で初期化してからご使用ください。

## microSDメモリカードをセットする

**1 本製品の電源を切り、電池フタと電池パックを取り外す**

電池パックの取り外しかたは、「電池パックを交換する」(▶P.27)をご参照ください。

**2 microSDメモリカードの挿入方向を確認し、カチッと音がするまでまっすぐにゆっくり差し込む**

挿入時はカチッと音がしてロックされていることをご確認ください。また、ロックされる前に指を離すとmicroSDメモリカードが飛び出す可能性があります。ご注意ください。

**3 電池パックを取り付け、電池フタを装着する**

memo

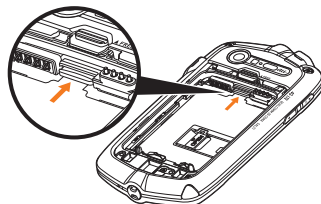
◎ microSDメモリカードには、表裏／前後の区別があります。
無理に入れようとすると取り外せなくなったり、破損するおそれがあります。

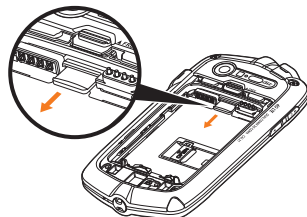
## microSDメモリカードを取り外す

**1 本製品の電源を切り、電池フタと電池パックを取り外す**

電池パックの取り外しかたは、「電池パックを交換する」(▶P.27)をご参照ください。

**2 microSDメモリカードをカチッと音がするまで奥へゆっくり押し込む**

カチッと音がしたら、microSDメモリカードに指を添えながら手前に戻してください。microSDメモリカードが少し出てきますのでそのまま指を添えておいてください。強く押し込んだ状態で指を離すと、勢いよく飛び出す可能性がありますのでご注意ください。

**3 microSDメモリカードをゆっくり引き抜く**

まっすぐにゆっくりと引き抜いてください。
microSDメモリカードによっては、ロック解除できず出てこない場合があります。その場合は指で軽く引き出して取り外してください。

### 4 電池パックを取り付け、電池フタを装着する

◎ microSDメモリカードを無理に引き抜かないでください。故障・データ消失の原因となります。
◎ 長時間お使いになった後、取り外したmicroSDメモリカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。

## 設定メニューを表示する

**1 ホーム画面→  →[設定]**

設定メニュー画面が表示されます。

### ■設定メニュー項目一覧

| 項目 | | 説明 |
|---|---|---|
| 無線とネットワーク | | |
| Wi-Fi | | Wi-Fi®(無線LAN)機能を設定します。 |
| Bluetooth | | Bluetooth®機能を設定します。 |
| データ使用 | | データ通信量の記録が表示されます。データ通信の有効/無効や、通信量の制限を設定できます。 をタップすると、データローミングの有効/無効、バックグラウンドでのデータ通信の制限なども設定できます。 |
| 通話設定 | | 留守番電話や伝言メモの設定など、通話に関する設定を行います。 |
| その他… | 機内モード | 通信を利用する機能をすべて使用できないようにします。 |
| | VPN | VPNを設定します。 |
| | テザリング | パソコンなどからインターネットに接続するためのテザリングを設定します。 |
| | Wi-Fi Direct | Wi-Fi DirectのON/OFFを切り替えます。 |
| | Wi-Fi Direct設定 | Wi-Fi Direct対応機器と本製品を接続するための設定をします。 |
| | モバイルネットワーク | データ通信やローミングなどの設定をします。 |
| | PC Link | PC LinkのON/OFFを切り替えます。 |
| | PC Link設定 | PC Linkでパソコンから本製品のデータを操作するための設定をします。 |
| 端末 | | |
| 音/バイブレーション | | マナーモードの設定や着信音など、音やバイブレータに関する設定を行います。 |
| ディスプレイ | | 画面の明るさや、画面の自動回転、フォントサイズなどの設定を行います。 |
| ecoモード | | ecoモードを設定します。 |
| ストレージ | | 本体メモリとmicroSDメモリカードの容量の確認や、microSDメモリカードのデータの消去などを行います。 |
| 電池 | | 電池残量や、電池の使用状況を表示します。 |
| アプリ | | 本製品にインストールされたアプリケーションの管理などを行います。 |
| ユーザー設定 | | |
| au ID設定 | | au IDを設定します。 |
| アカウントと同期 | | アカウントの追加や、データの自動同期を設定します。 |
| 位置情報サービス | | 位置情報サービスの利用について設定します。 |
| セキュリティ | | ロック解除セキュリティの設定や、おサイフケータイロックの設定など、セキュリティに関する設定を行います。 |
| 言語と入力 | | 本製品で使用する言語や文字入力の設定を行います。 |
| バックアップとリセット | | バックアップと復元の設定や、本製品の初期化を行います。 |
| その他… | SNSシェア | SNSシェアの設定を行います。 |
| システム | | |
| 日付と時刻 | | 日付や時刻の設定を行います。 |
| ユーザー補助 | | ユーザー補助の設定を行います。 |
| 開発者向けオプション | | USBデバッグなど開発者向けの機能の設定を行います。 |
| 端末情報 | | 本製品のバージョンなどの情報を確認します。また、本製品のアップデートを行います。 |

## 端末情報の確認・アップデートをする

**1 設定メニュー画面→[端末情報]**

端末情報画面が表示されます。

**2**

| | |
|---|---|
| メジャーアップデート | ▶P.57「メジャーアップデートをする」 |
| 端末の状態 | 電池残量や電話番号などの、端末の状態を確認できます。 |
| 法的情報 | 利用規約などの法的情報を表示します。 |

**memo**

◎端末情報画面では、上記以外にモデル番号やソフトウェアのバージョンなどが確認できます。

## メジャーアップデートをする

メジャーアップデートでは、本製品のソフトウェアを更新できます。本製品のアップデート情報をネットワークに接続して確認し、アップデートが必要な場合にはソフトウェアをダウンロードし、ソフトウェアを更新します。

**1 設定メニュー画面→[端末情報]→[メジャーアップデート]**

**2**

| | | |
|---|---|---|
| 更新を開始する | ネットワークを利用して更新 | ネットワークを利用してアップデートを行います。 |
| | SDカードを利用して更新 | microSDメモリカードを利用してアップデートを行います。 |
| 更新の確認 | | 手動でアップデートの有無を確認します。<br>• 新しいバージョンがリリースされている旨のメッセージが表示された場合は、「OK」を選択するとブラウザが起動してメジャーアップデートの方法が表示されます。内容をご確認ください。 |
| 更新を定期的に確認する | | アップデートの有無を定期的に自動で確認するかどうかを設定します。 |
| 自動ダウンロード | | アップデートを自動でダウンロードをするかどうかを設定します。 |

### ■ご利用上の注意

- メジャーアップデートをLTE／3Gネットワークを利用して行う場合は、パケット通信料がかかります。高額になる場合がありますので、パケット通信料定額／割引サービスへのご加入をおすすめします。（無線LAN（Wi-Fi®）を利用して通信する場合は、パケット通信料はかかりません。）
- ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどでお客様にご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップもしくはお客さまセンター（157／通話料無料）までお問い合わせください。
- 十分に充電してから更新してください。電池残量が少ない場合や、更新途中で電池残量が不足するとメジャーアップデートに失敗します。
- 「ネットワークを利用して更新」で更新する場合は、電波状態をご確認ください。電波の受信状態が悪い場所では、メジャーアップデートに失敗することがあります。

- アップデートしても、本製品に登録された各種データ（連絡先、メール、画像、音楽データなど）や設定情報は変更されません。ただし、本製品の状態（故障・破損・水濡れなど）によってはデータの保護ができない場合もございますので、あらかじめご了承願います。また更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。
- アップデートに失敗したときや中止されたときは「更新を開始する」よりメジャーアップデートを実行し直してください。
- 「自動ダウンロード」は、無線LAN（Wi-Fi®）のみで利用できます。無線LAN（Wi-Fi®）を利用していないお客様は、手動でメジャーアップデートを行ってください。
- アップデートの際、本製品の端末情報（機種名やIMEIなど）が自動的にサーバー（当社が管理するソフトウェア更新用サーバー）に送信されます。当社は送信された情報を本製品アップデート以外の目的には使用いたしません。

**メジャーアップデート中は、次のことを行わないでください**

- アップデート中に電池パックを外さないでください。電池パックを外すとアップデートに失敗することがあります。
- アップデート中は他の機能を起動しないでください。
- アップデート中は移動しないでください。

**メジャーアップデート実行中にできない操作について**

- ソフトウェア書き換え中は一切の操作ができません。110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）へ電話をかけることもできません。またアラームなども動作しません。
ただしダウンロード中は音声着信などが可能です。

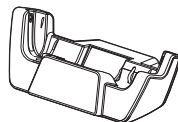
**メジャーアップデートが実行できない場合などについて**

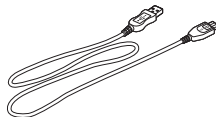
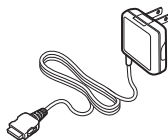
- アップデートに失敗すると、「メジャーアップデート　書換えに失敗しました」と表示され、一切の操作ができなくなる場合があります。このメッセージが表示された場合は、auショップもしくはPiPit（一部ショップを除く）にお持ちください。

# 付録

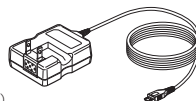
## 周辺機器のご紹介

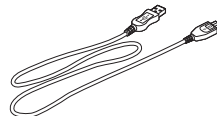
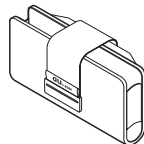
■ 電池パック（CAL21UAA）

■ 卓上ホルダ（CAL21PUA）

■ 共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）
■ 共通ACアダプタ02（0203PQA）（別売）
AC Adapter MIDORI（0205PGA）（別売）
AC Adapter AO（0204PLA）（別売）
AC Adapter SHIRO（0204PWA）（別売）
AC Adapter MOMO（0204PPA）（別売）
AC Adapter CHA（0204PTA）（別売）
AC Adapter REST（LS1P002A）（別売）
AC Adapter RANGERS（LS1P003A）（別売）
AC Adapter CHARGY（LS1P001A）（別売）
AC Adapter WORLD OF ALICE（LS1P004A）（別売）
AC Adapter KiiRoll（L01P005A）（別売）

■ 共通ACアダプタ03（0301PQA）（別売）
共通ACアダプタ03 ネイビー（0301PBA）（別売）
共通ACアダプタ03 グリーン（0301PGA）（別売）
共通ACアダプタ03 ピンク（0301PPA）（別売）
共通ACアダプタ03 ブルー（0301PLA）（別売）

AC Adapter JUPITRIS（ホワイト）（L02P001W）（別売）
AC Adapter JUPITRIS（レッド）（L02P001R）（別売）
AC Adapter JUPITRIS（ブルー）（L02P001L）（別売）
AC Adapter JUPITRIS（ピンク）（L02P001P）（別売）
AC Adapter JUPITRIS（シャンパンゴールド）（L02P001N）（別売）

■ 共通ACアダプタ04（0401PWA）（別売）

※お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。
※共通ACアダプタ01（別売）、共通ACアダプタ02（別売）で充電する際は、18芯-microUSB変換アダプタ01（別売）が必要です。
※共通ACアダプタ01は国内専用です。海外で充電する際は、上記（共通ACアダプタ01以外）の海外で使用可能なACアダプタを必ずご使用ください。

■ microUSBケーブル01（0301HVA）（別売）
microUSBケーブル01 ネイビー（0301HBA）（別売）
microUSBケーブル01 グリーン（0301HGA）（別売）
microUSBケーブル01 ピンク（0301HPA）（別売）
microUSBケーブル01 ブルー（0301HLA）（別売）

■ auキャリングケースFブラック（0105FCA）（別売）

■ **18芯-microUSB変換アダプタ01(0301QYA)(別売)**
■ **共通DCアダプタ01(0201PEA)(別売)**
■ **共通DCアダプタ03(0301PEA)(別売)**
■ **ポータブル充電器01(0201PDA)(別売)**
■ **ポータブル充電器02(0301PFA)(別売)**

memo

◎最新の対応周辺機器につきましては、auホームページ(http://www.au.kddi.com/)にてご確認いただくか、お客さまセンターにお問い合わせください。
◎本ページの周辺機器は、auオンラインショップからご購入いただけます。
http://auonlineshop.kddi.com

## 方位センサーについて

方位センサーを利用するアプリケーションを使用するときに、微小な地球の地磁気を感知して方位を算出します。方位センサーを調整すると、より高い精度で方位を表示できます。5秒～10秒間、手首を返しながら本体を大きく8の字を描くように動かしてください。

memo

◎方位センサーの起動直後や急激な温度変化があった場合に正しい方位を表示できないことがあります。測定精度を保つため方位センサーの調整を行ってください。
◎バイブレータが振動したり、スピーカーから音が出ているときは正しい方位を表示できないことがあります。
◎磁気に影響を与える場所や物の近くでは正しい方位を表示できないことがあります。次のような場所や物からはできるだけ離れて方位センサーを使用してください。
- 建物、乗り物、金属製の施設(エレベーターなど)の中や近く
- 金属製の設備(ガードレール･歩道橋など)、高圧線、架線などの近く
- 金属(鉄製の机･ロッカーなど)、磁石(磁気ネックレスなど)、家庭用電化製品(テレビ･パソコン･スピーカーなど)の近く

◎方位センサーを使用する際は、本体を水平にしてください。本体が傾いていると、方位の計測誤差が大きくなります。

## 故障とお考えになる前に

故障とお考えになる前に次の内容をご確認ください。

| こんなときは | ご確認ください | 参照 |
|---|---|---|
| を押しても電源が入らない | 電池パックは充電されていますか？ | P.30 |
| | 電池パックは正しく取り付けられていますか？ | P.28 |
| | 電池パックの端子が汚れていませんか？ | P.13 |
| | を5秒以上長押ししていますか？ | P.33 |
| 電源が勝手に切れる | 電池が切れていませんか？ | P.30 |
| 電源起動時のアニメーション表示中に電源が切れる | 電池が切れていませんか？ | P.30 |
| 電話がかけられない | 電源は入っていますか？ | P.33 |
| | au Micro IC Card（LTE）が挿入されていますか？ | P.30 |
| | 電話番号が間違っていませんか？（市外局番から入力していますか？） | P.47 |
| | 電話番号入力後、をタップしていますか？ | P.47 |
| 電話がかかってこない | 電波は十分に届いていますか？ | P.41 |
| | サービスエリア外にいませんか？ | P.41 |
| | 電源は入っていますか？ | P.33 |
| | au Micro IC Card（LTE）が挿入されていますか？ | P.30 |
| （圏外）が表示される | サービスエリア外か、電波の弱い所にいませんか？ | P.41 |
| | 内蔵アンテナ部付近を指などでおおっていませんか？ | P.25 |
| Wi-Fi®がつながらない | Wi-Fi®の電波は十分に届いていますか？ | P.41 |
| 充電ができない | 充電用機器は正しく接続されていますか？ | P.31 |
| | USBドライバがインストールされたパソコンで充電していますか？ | P.32 |
| | 電池パックは正しく取り付けられていますか？ | P.28 |
| | 卓上ホルダや充電端子などが汚れていませんか？ | P.13 |
| タッチパネルで意図した通りに操作できない | 手袋などをしたままで操作していませんか？ | P.35 |
| | 爪の先で操作したり、異物を挟んだ状態で操作したりしていませんか？ | P.35 |
| | タッチパネルの正しい操作方法をご確認ください。 | P.35 |
| | 電源を切り、もう一度電源を入れ直してみてください。 | P.33 |
| キー／タッチパネルの操作ができない | 電源は入っていますか？ | P.33 |
| | 電源を切り、もう一度電源を入れ直してみてください。 | P.33 |
| 画面をタップしたとき／キーを押したときの画面の反応が遅い | 本製品に大量のデータが保存されているときや、本製品とmicroSDメモリカードの間で容量の大きいデータをやりとりしているときなどに起きる場合があります。 | ― |
| おサイフケータイ®が使えない | 電池が切れていませんか？ | P.30 |
| SIMカードが挿入されていませんと表示される | au Micro IC Card（LTE）が挿入されていますか？ | P.30 |
| 充電してくださいなどと表示された | 電池残量がほとんどありません。 | P.30 |
| 電池パックを利用できる時間が短い | 十分に充電されていますか？<br>※LEDランプが消灯するまで、充電してください。 | P.30 |
| | 電池パックが寿命となっていませんか？ | P.10 |
| | （圏外）が表示される場所での使用が多くありませんか？ | P.41 |
| 電話をかけたときに受話口から「プーッ、プーッ、プーッ…」と音がしてつながらない | サービスエリア外か、電波の弱い所にいませんか？ | P.41 |
| | 無線回線が非常に混雑しているか、相手の方が通話中ですのでおかけ直しください。 | ― |
| 画面照明が暗い | 「画面の明るさ」が暗く設定されていませんか？ | P.56 |
| 相手の方の声が聞こえない | 通話音量が最小に設定されていませんか？ | P.47 |
| | 受話口を耳でふさいでいませんか？受話口が耳の穴に当たるようにしてください。 | P.25 |

| こんなときは | ご確認ください | 参照 |
|---|---|---|
| 画面が動かなくなり、どのキーをタップしても操作できない | 電源を切り、もう一度電源を入れ直してみてください。 | P.33 |
| 連絡先の個別の設定が動作しない | 相手の方から電話番号の通知はありますか？通知がない場合は、連絡先に登録された画像は表示されず、連絡先に設定された着信音も鳴りません。 | — |
| microSDメモリカードを認識しない | microSDメモリカードは正しくセットされていますか？ | P.54 |
| カメラが動作しない | 電池残量が少なくなっていませんか？ | P.30 |

さらに詳しい内容については、お客さまセンターにお問い合わせください。

一般電話からは　0077-7-111
au電話からは　局番なしの**157**

## ■加速度センサーを使用するアプリケーションについて

加速度センサーを使用するアプリケーションは、バイブレータが振動しているときやスピーカーから音が出ているときは、正常に動作しない可能性があります。
加速度センサーで歩数をカウントするアプリケーションは、歩行／ランニングに伴う微小な振動を検出し、それを歩数と見立ててカウントしています。歩数を正常に検出できない場合や、歩行／ランニング以外の振動を検出すると、カウントの誤差が大きくなります。

memo

◎次のような不規則な歩行／ランニングをすると、歩数を正確にカウントできない場合があります。
- すり足のような歩き方（雪道など）
- サンダル、下駄、ぞうりなどの履物での歩行
- 混雑した街中を歩くときなどの歩行の乱れ
- より高速で走ったとき
- 極端にゆっくり歩いたとき

◎次のように上下運動や振動が多い場合は、歩数を正確にカウントできない場合があります。
- 歩行やランニング以外のスポーツ
- 乗り物に乗車中の上下運動または横ブレがあるとき
- 階段や急斜面での昇り降り
- 本製品を操作しているとき
- 立ったり、座ったりする動作
- スピーカーから音が出ているとき

◎次の場合は、歩数がカウントされません。
- バイブレータが振動しているとき

◎誤測定防止のため、歩き始めた直後の歩数はカウントされません。歩行が継続されると、それまでの歩数をまとめてカウントします。

# アフターサービスについて

## ■ 修理を依頼されるときは

修理については安心ケータイサポートセンターまでお問い合わせください。

| 保証期間中 | 保証書に記載されている当社無償修理規定に基づき修理いたします。 |
|---|---|
| 保証期間外 | 修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。 |

memo

◎ メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
◎ 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
◎ 交換用携帯電話機お届けサービスにて回収した今までお使いのau電話は、再生修理した上で交換用携帯電話機として再利用します。また、auアフターサービスにて交換した機械部品は、当社にて回収しリサイクルを行います。そのため、お客様へ返却することはできません。

## ■ 補修用性能部品について

当社はこのG'zOne本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## ■ 保証書について

保証書は、お買い上げの販売店で、「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

## ■ 安心ケータイサポートプラスについて

au電話を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「安心ケータイサポートプラス」をご用意しています（月額399円、税込）。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。本サービスの詳細については、auホームページをご確認いただくか安心ケータイサポートセンターへお問い合わせください。

memo

◎ ご入会は、au電話のご購入時のお申し込みに限ります。
◎ ご退会された場合は、次回のau電話のご購入時まで再入会はできません。
◎ 機種変更・端末増設などをされた場合、最新の販売履歴のあるau電話のみが本サービスの提供対象となります。
◎ au電話を譲渡・承継された場合、安心ケータイサポートプラスの加入状態は譲受者に引き継がれます。
◎ 機種変更・端末増設などにより、新しいau電話をご購入いただいた場合、以前にご利用のau電話に対する「安心ケータイサポートプラス」は自動的に退会となります。
◎ サービス内容は予告なく変更する場合があります。

## ■ au Micro IC Card（LTE）について

au Micro IC Card（LTE）は、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。

## ■アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記の窓口へお問い合わせください。

**お客さまセンター（紛失・盗難時の回線停止のお手続き・操作方法について）**

一般電話からは　0077-7-113（通話料無料）
au電話からは　局番なしの113（通話料無料）

**安心ケータイサポートセンター（紛失・盗難・故障について）**

一般電話／au電話からは　0120-925-919（通話料無料）
受付時間 9:00～21:00（年中無休）

## ■auアフターサービスの内容について

<table>
<tr><th colspan="3" rowspan="2">サービス内容</th><th colspan="2">安心ケータイサポートプラス</th></tr>
<tr><th>会員</th><th>非会員</th></tr>
<tr><td rowspan="3">交換用携帯電話機お届けサービス</td><td rowspan="2">自然故障</td><td>1年目</td><td>無料</td><td rowspan="3">補償なし</td></tr>
<tr><td>2年目以降</td><td rowspan="2">お客様負担額<br>1回目：5,250円<br>2回目：8,400円</td></tr>
<tr><td colspan="2">部分破損、水濡れ、全損、盗難、紛失</td></tr>
<tr><td rowspan="4">預かり修理</td><td rowspan="2">自然故障</td><td>1年目</td><td>無料</td><td>無料</td></tr>
<tr><td>2年目以降</td><td>無料（3年保証）</td><td rowspan="2">実費負担</td></tr>
<tr><td colspan="2">部分破損</td><td>お客様負担額<br>上限5,250円</td></tr>
<tr><td colspan="2">水濡れ、全損、盗難、紛失</td><td>補償なし</td><td>補償なし<br>（機種変更対応）</td></tr>
</table>

※金額はすべて税込

memo

**交換用携帯電話機お届けサービス**

◎ au電話がトラブルにあわれた際、お電話いただくことでご指定の送付先に交換用携帯電話機（同一機種・同一色、新品電池含む）をお届けします。故障した今までお使いのau電話は、交換用携帯電話機がお手元に届いてから14日以内にご返却ください。

◎ 本サービスをご利用された日を起算日として、1年間に2回までご利用可能です。本サービス申し込み時において過去1年以内に本サービスのご利用がない場合は1回目、ご利用がある場合は2回目となります。

※ 詳細はauホームページでご確認ください。

**預かり修理**

◎ 水濡れ・全損はこの対象とはなりません。

◎ お客様の故意・改造（分解改造・部品の交換・塗装など）による損害や故障の場合は補償の対象となりません。

◎ 外装ケースの汚れや傷、塗装の剥れなどによるケース交換は割引の対象となりません。

## 主な仕様

| | | |
|---|---|---|
| ディスプレイ | | 約4.0インチ、最大約1,677万色、IPS液晶 |
| | | 480×800ドット(ワイドVGA) |
| 質量 | | 約181g(電池パック含む) |
| 連続通話時間 | 国内 | 約630分 |
| | 海外(GSM) | 約610分 |
| | 海外(CDMA) | 約660分:アメリカ本土/中国本土/ハワイ<br>※対象国は2012年9月時点 |
| 連続待受時間 | 国内(3Gエリア) | 約460時間 |
| | 国内(LTEエリア) | 約350時間 |
| | 海外(GSM) | 約530時間 |
| | 海外(CDMA) | 約390時間:アメリカ本土/中国本土<br>約490時間:ハワイ<br>※対象国は2012年9月時点 |
| 連続Wi-Fiテザリング時間 | 国内(3G) | 約410分 |
| | 国内(LTE) | 約230分 |
| 充電時間 | | 約110分(共通ACアダプタ04(別売)と卓上ホルダ使用時)<br>約150分(共通ACアダプタ04(別売)使用時)<br>約260分(共通DCアダプタ03(別売)使用時) |
| サイズ(幅×高さ×厚さ) | | 約69mm×134mm×14.7mm(最厚部15.9mm) |
| カメラ | | 有効画素数:約808万画素(内側カメラは約136万画素)<br>静止画(最大撮影サイズ):8M(横3,264×縦2,448ドット)<br>動画(最大撮影サイズ):フルHD(横1,920×縦1,080ドット) |

◎ 連続通話時間・連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって半分以下になることもあります。

## 携帯電話機の比吸収率(SAR)について

この機種G'zOneの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準※1ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。

この国際ガイドラインは世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR:Specific Absorption Rate)で定めており、携帯電話機に対するSARの許容値は2.0W/kgです。この携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は0.706W/kgです。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、携帯電話機の出力は小さくなります。

この携帯電話機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。KDDI推奨のauキャリングケースFブラック(0105FCA)(別売)を用いて携帯電話機を身体に装着して使用することで、この携帯電話機は電波防護の国際ガイドラインを満足します※2。

KDDI推奨のauキャリングケースFブラック(0105FCA)(別売)をご使用にならない場合には、身体から1.5センチ以上の距離に携帯電話機を固定でき、金属部分の含まれていない製品をご使用ください。
世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。
(http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_japanese.htm)
SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、以降に記載の各ホームページをご参照ください。

---

○ 総務省のホームページ:
**http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm**
○ 一般社団法人電波産業会のホームページ:
**http://www.arib-emf.org/index02.html**
○ auのホームページ:
**http://www.au.kddi.com/**

---

※1 技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。
※2 携帯電話機本体を側頭部以外でご使用になる場合のSARの測定法については、2010年3月に国際規格(IEC62209-2)が制定されました。国の技術基準については、2011年10月に、諮問第118号に関して情報通信審議会情報通信技術分科会より一部答申されています。

## FCC Notice

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

**Note:**
This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help and for additional suggestions.

**Warning**
The user is cautioned that changes or modifications not expressly approved by the manufacturer could void the user’s authority to operate the equipment.

## FCC RF Exposure Information

In August 1996, the Federal Communications Commission (FCC) of the United States, with its action in Report and Order FCC 96-326, adopted an updated safety standard for human exposure to radio frequency electromagnetic energy emitted by FCC regulated transmitters. Those guidelines are consistent with the safety standard previously set by both U.S. and international standards bodies. The design of this phone complies with the FCC guidelines and these international standards.

### Body-worn Operation

This device was tested for typical body-worn operations with the back of the phone kept 0.39 inches (1.0 cm) from the body. To comply with FCC RF exposure requirements, a minimum separation distance of 0.39 inches (1.0 cm) must be maintained between the user's body and the back of the phone, including the antenna. All beltclips, holsters and similar accessories used by this device must not contain any metallic components. Body-worn accessories that do not meet these requirements may not comply with FCC RF exposure limits and should be avoided.

### Turn off your phone before flying

You should turn off your phone when boarding any aircraft. To prevent possible interference with aircraft systems, U.S. Federal Aviation Administration (FAA) regulations require you to have permission from a crew member to use your phone while the plane is on the ground. To prevent any risk of interference, FCC regulations prohibit using your phone while the plane is in the air.

### Specific Absorption Rate (SAR) for Wireless Phones

The highest SAR value for this device when tested at the ear is 1.19 W/kg, and when worn on the body, 0.86 W/kg.

The FCC has granted an Equipment Authorization for this model phone with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF exposure guidelines. SAR information on this model phone is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of http://www.fcc.gov/oet/ea/fccid after searching on FCC ID TYK-EYC4287.

Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on the Cellular Telecommunications & Internet Association (CTIA) web-site at http://www.ctia.org.

## European RF Exposure Information

Your mobile device is both a radio transmitter and receiver, and is designed not to exceed limits for exposure to radio waves recommended by international guidelines. These guidelines were produced by independent scientific organization, ICNIRP, and include safety margins designed to protect all persons, regardless of age and condition of health.

The guidelines apply a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate (SAR). The SAR limit for mobile devices is 2 W/kg, and when tested at the ear, the highest SAR value for this device was 0.796 W/kg*.

As testing measures SAR at the highest transmitting power of a device, actual SAR tends to be lower during ordinary operation. Lower SAR levels are typical during ordinary operation as automatic changes are made within the device to ensure the network can be reached with minimal power.

The World Health Organization (WHO) has stated that present scientific information does not indicate the need for any special precautions to be adopted when using mobile devices. WHO also notes that those wishing to reduce exposure may do so by limiting call length and by using a 'hands-free' device to distance the phone from the head and body. For further information, please see the WHO website: http://www.who.int/emf.

* Note that tests are also carried out in accordance with international testing guidelines.

## Declaration of Conformity for CDMA CAL21

The product "CAL21" is declared to conform with the essential requirements of European Union Directive 1999/5/EC Radio and Telecommunications Terminal Equipment Directive 3.1 (a), 3.1 (b) and 3.2. The Declaration of Conformity can be found on http://k-tai.casio.jp/ (Japanese only).

CE0168

## 輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制(「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令)の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制(Export Administration Regulations)の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

## 知的財産権について

本製品に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アッセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。

microSDおよびmicroSDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。

Microsoft® Exchange ActiveSync®は、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における商標または登録商標です。
Microsoft®およびWindows®、Windows Media®、Windows Vista®は、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における商標または登録商標です。

GoogleおよびGoogle ロゴ、Android、Google PlayおよびGoogle Play ロゴ、GmailおよびGmail ロゴ、YouTubeおよびYouTube ロゴ、Google マップおよびGoogle マップ ロゴ、Google 検索およびGoogle 検索 ロゴ、Google 音声検索およびGoogle 音声検索 ロゴ、Google LatitudeおよびGoogle Latitude ロゴ、Google+ ローカルおよびGoogle+ ローカル ロゴ、Google+ およびGoogle+ ロゴ、Google トークおよびGoogle トーク ロゴ、Picasaは、Google Inc.の商標または登録商標です。

付録/索引

FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。
は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
「おサイフケータイ」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。

本製品には、絵文字画像として株式会社NTTドコモから利用許諾を受けた絵文字が含まれています。

ロヴィ、Rovi、Gガイド、G-GUIDE、Gガイドモバイル、G-GUIDE MOBILE、およびGガイド関連ロゴは、米国Rovi Corporationおよび／またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。

音楽認識テクノロジーおよび関連データは、Gracenote®により提供されます。Gracenoteは、音楽認識テクノロジーおよび関連コンテンツ配信の業界標準です。
詳細については、次のWebサイトをご覧ください: www.gracenote.com
GracenoteからのCDおよび音楽関連データ: Copyright © 2000 - present Gracenote.
Gracenote Software: Copyright 2000 - present Gracenote.
この製品およびサービスは、以下に挙げる米国特許の1つまたは複数を実践している可能性があります: #5,987,525、#6,061,680、#6,154,773、#6,161,132、#6,230,192、#6,230,207、#6,240,459、#6,330,593、およびその他の取得済みまたは申請中の特許。
一部のサービスは、ライセンスの下、米国特許(#6,304,523)用にOpen Globe,Inc.から提供されました。
GracenoteおよびCDDBはGracenoteの登録商標です。
Gracenoteのロゴとロゴタイプ、および「Powered by Gracenote」ロゴはGracenoteの商標です。
Gracenoteサービスの使用については、次のWebページをご覧ください:
www.gracenote.com/corporate

Bluetoothとそのロゴマークは、Bluetooth SIG, INCの登録商標で、NECカシオモバイルコミュニケーションズ株式会社はライセンスを受けて使用しています。その他の商標および名称はそれぞれの所有者に帰属します。

Wi-Fi®、Wi-Fiロゴ、Wi-Fi CERTIFIEDロゴおよびWi-Fi Protected SetupロゴはWi-Fi Allianceの登録商標です。
Wi-Fi CERTIFIED™、Wi-Fi Protected Setup™、WPA™、WPA2™およびWi-Fi Direct™はWi-Fi Allianceの商標です。

AOSS™は株式会社バッファローの商標です。

らくらく無線スタートはＮＥＣアクセステクニカ株式会社の登録商標です。

「jibe」はJibe Mobile株式会社の商標です。

Skype、関連商標およびロゴ、「S」記号はSkype Limited社の商標です。

「Twitter」はTwitter, Inc.の登録商標です。

「mixi」は株式会社ミクシィの登録商標です。

FacebookおよびFacebookロゴはFacebook, Inc.の商標または登録商標です。

「GREE」は、日本で登録されたグリー株式会社の登録商標または商標です。

Copyright © 2010- Three Laws of Mobility. All Rights Reserved.

TRENDMICRO、およびウイルスバスターは、トレンドマイクロ株式会社の登録商標です。

「ついっぷる」はNECビッグローブ株式会社の商標または登録商標です。

「ATOK」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。

T9®はNuance Communications, Inc.,および米国その他の国におけるNuance所有法人の商標または登録商標です。

Copyright © 2010 FUJISOFT Inc. All rights reserved

DigiOnおよびDiXiMは、株式会社デジオンの商標です。

Quickofficeは米国およびその他の国における米国Quickoffce, Inc.の商標または登録商標です。

SRS WOW HD と SRS CS Headphone は、SRS Labs, Inc.の商標です。WOW HDとCS Headphone技術は、SRS Labs, Inc.からのライセンスに基づき製品化されています。
SRS WOW HD™は、再生音質を著しく改善し、奥行き感のある豊かな重低音再生、高域の音の抜けの良さと共に迫力ある立体的な3Dエンタテインメント体験を実現します。
SRS CS Headphone™は、DVD映画などマルチチャンネルコンテンツを標準ヘッドフォンまたはイヤフォンで楽しむ際に、5.1サラウンドサウンド体験を実現します。

G-SHOCKはカシオ計算機株式会社の登録商標です。

「G'zOne」はカシオ計算機株式会社の登録商標です。

「PictMagic／ピクトマジック」はNECカシオモバイルコミュニケーションズ株式会社の商標または登録商標です。

本製品には、日本電気株式会社のフォント「FontAvenue」を使用しています。

その他の社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。

著作権を含む知的財産権を保護するため、コンテンツ権利者はMicrosoft PlayReady™を採用しています。PlayReadyで保護されたコンテンツまたはWMDRM(Windows Media Digital RightsManagement)で保護されたコンテンツにアクセスするため、本製品はPlayReadyを使用します。
コンテンツ使用用に対する適切なアクセス制限を本製品が施していない場合、PlayReadyで保護されたコンテンツを使用する機能を無効にするようコンテンツ権利者はMicrosoftに対し要求することができます。この無効化によって何も保護されていないコンテンツまたはPlayReady/WMDRM以外の保護技術で保護されたコンテンツが影響を受けることはありません。PlayReadyをアップグレードするよう、コンテンツ権利者はお客様に要求することができます。PlayReadyのアップグレードをお客様が拒否した場合、そのアップグレードを必要とするコンテンツにお客様はアクセスできません。

MPEG-4 Visual Patent Portfolio Licenseについて
本製品は、MPEG-4 Visual Patent Portfolio LicenseおよびAVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する場合においてのみ使用することが認められています。

- MPEG-4 Visual規格に準拠する動画(以下、MPEG-4 Video)およびAVC規格に準拠する動画(以下、AVC Video)を記録する場合
- 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたMPEG-4 VideoおよびAVC Videoを再生する場合
- MPEG-4 VideoおよびAVC Videoを提供することについてMPEG-LAよりライセンスを受けた者から提供されるMPEG-4 VideoおよびAVC Videoを再生する場合

上記以外の使用についてのライセンスは付与されていません。プロモーション、社内用、営利目的などその他の用途に使用する場合には、米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。(http://www.mpegla.com参照)

- 本製品は、AVCポートフォリオライセンスに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために(i)AVC規格準拠のビデオ(以下「AVCビデオ」と記載します)を符号化するライセンス、および/または(ii)AVCビデオ(個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたAVCビデオ、および/またはAVCビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したAVCビデオに限ります)を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, LLCから入手できる可能性があります。http://www.mpegla.com をご参照ください。
- 本製品は、VC-1 Patent Portfolio Licenseに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために(i)VC-1規格準拠のビデオ(以下「VC-1ビデオ」と記載します)を符号化するライセンス、および/または(ii)VC-1ビデオ(個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたVC-1ビデオ、および/またはVC-1ビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したVC-1ビデオに限ります)を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, LLCから入手できる可能性があります。http://www.mpegla.com をご参照ください。

Windowsの表記について

- 本書では各OS(日本語版)を次のように略して表記しています。
- Windows 7は、Microsoft® Windows® 7(Starter、Home Basic、Home Premium、Professional、Enterprise、Ultimate)の略です。
- Windows Vistaは、Windows Vista®(Home Basic、Home Premium、Business、Enterprise、Ultimate)の略です。
- Windows XPは、Microsoft® Windows® XP Professional operating systemまたはMicrosoft® Windows® XP Home Edition operating systemの略です。

GPL/LGPL適用ソフトウェアについて
本製品には、GNU General Public License(GPL)またはGNU Lesser General Public License(LGPL)に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。お客様は、当該ソフトウェアのソースコードを入手し、GPLまたはLGPLに従い、複製、頒布および改変することができます。
GPLおよびLGPLの詳細は、ホーム画面で ▶「設定」▶「端末情報」▶「法的情報」▶「オープンソースライセンス」を参照してください。

■ソースコードの入手方法
ソースコードの入手方法については、下記ウェブサイトにてご案内しています。
http://k-tai.casio.jp/support/
なお、ソースコードの内容等についてのご質問はお答えいたしかねますので、予めご了承ください。

付録/索引

## OpenSSL License

【OpenSSL License】



This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT ''AS IS'' AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

【Original SSLeay License】



This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG ''AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

## Gracenote®エンドユーザー使用許諾契約書

本ソフトウエア製品または本電器製品には、カリフォルニア州エメリービル市のGracenote, Inc.(以下「Gracenote」とする)から提供されているソフトウェアが含まれています。本ソフトウエア製品または本電器製品は、Gracenote社のソフトウェア(以下「Gracenoteソフトウェア」とする)を利用し、音楽CDや楽曲ファイルを識別し、アーティスト名、トラック名、タイトル情報(以下「Gracenoteデータ」とする)などの音楽関連情報をオンラインサーバー或いは製品に実装されたデータベース(以下、総称して「Gracenoteサーバー」とする)から取得するとともに、取得されたGracenoteデータを利用し、他の機能も実現しています。お客様は、本ソフトウエア製品または本電器製品の使用用途以外に、つまり、エンドユーザー向けの本来の機能の目的以外にGracenoteデータを使用することはできません。

お客様は、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバーを非営利的かつ個人的目的にのみに使用することについて、同意するものとします。お客様は、いかなる第三者に対しても、Gracenoteソフトウェアやgracenoteデータを、譲渡、コピー、転送、または送信しないことに同意するものとします。**お客様は、ここに明示的に許諾されていること以外の目的に、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、またはGracenoteサーバーを使用または活用しないことに同意するものとします。**

お客様は、お客様がこれらの制限に違反した場合、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバーを使用するための非独占的な使用許諾契約が解除されることに同意するものとします。また、お客様の使用許諾契約が解除された場合、お客様はGracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバー全ての使用を中止することに同意するものとします。

Gracenoteは、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバーの全ての所有権を含む、全ての権利を保有します。いかなる場合においても、Gracenoteは、お客様が提供する任意の情報に関して、いかなる支払い義務もお客様に対して負うことはないものとします。お客様は、Gracenote, Inc.が本契約上の権利をGracenoteとして直接的にお客様に対し、行使できることに同意するものとします。

Gracenoteのサービスは、統計的処理を行うために、クエリ調査用の固有の識別子を使用しています。無作為に割り当てられた数字による識別子を使用することにより、Gracenoteサービスを利用しているお客様を認識しながらも、特定することなしにクエリを数えられるようにしています。詳細については、Webページ上の、Gracenoteのサービスに関するGracenoteプライバシーポリシーを参照してください。

GracenoteソフトウェアとGracenoteデータの個々の情報は、お客様に対して「現状有姿」のままで提供され、使用が許諾されるものとします。Gracenoteは、Gracenoteサーバーにおける全てのGracenoteデータの正確性に関して、明示的または黙示的を問わず、一切の表明や保証をしていません。Gracenoteは、妥当な理由があると判断した場合、Gracenoteサーバーからデータを削除したり、データのカテゴリを変更したりする権利を保有するものとします。GracenoteソフトウェアまたはGracenoteサーバーにエラー、障害のないことや、或いはGracenoteソフトウェアまたはGracenoteサーバーの機能に中断が生じないことの保証は致しません。Gracenoteは、将来Gracenoteが提供する可能性のある、新しく拡張や追加されるデータタイプまたはカテゴリを、お客様に提供する義務を負わないものとします。また、Gracenoteは、任意の時点でサービスを中止できるものとします。

- **Gracenoteは、黙示的な商品適合性保証、特定目的に対する商品適合性保証、権利所有権、および非侵害性についての責任を負わないものとし、これに限らず、明示的または黙示的ないかなる保証もしないものとします。Gracenoteは、お客様によるGracenoteソフトウェアまたは任意のGracenoteサーバーの利用により、得る結果について保証しないものとします。いかなる場合においても、Gracenoteは結果的損害または偶発的損害、或いは利益の損失または収入の損失に対して、一切の責任を負わないものとします。**

# 索引

## 数字／アルファベット



## あ



## か



## さ



## た



## な



## は



## ま

## ら

# お客様各位

このたびは、G' zOne TYPE-Lをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。2013年2月のケータイアップデートに伴い、取扱説明書の内容を変更させていただきます。

---

## ●電話が改善されました。

・ 伝言メモのON／OFFを電話番号入力画面で切り替えられるように改善されました。

・ 通話履歴の表示を全履歴表示／発信履歴表示／着信履歴表示から選べるように改善されました。

・ 画面切替タブのデザインが改善されました。

該当箇所

「アイコンの見かた」P.40～P.41

「電話をかける」P.47

## ●ユーザーの画面切替タブのデザインが改善されました。

該当箇所

「メニューを表示する」P.42～P.43

---

以上

# ご不要になったケータイや取扱説明書はお近くのauショップへ

## 大切な地球のために、一人ひとりができること。

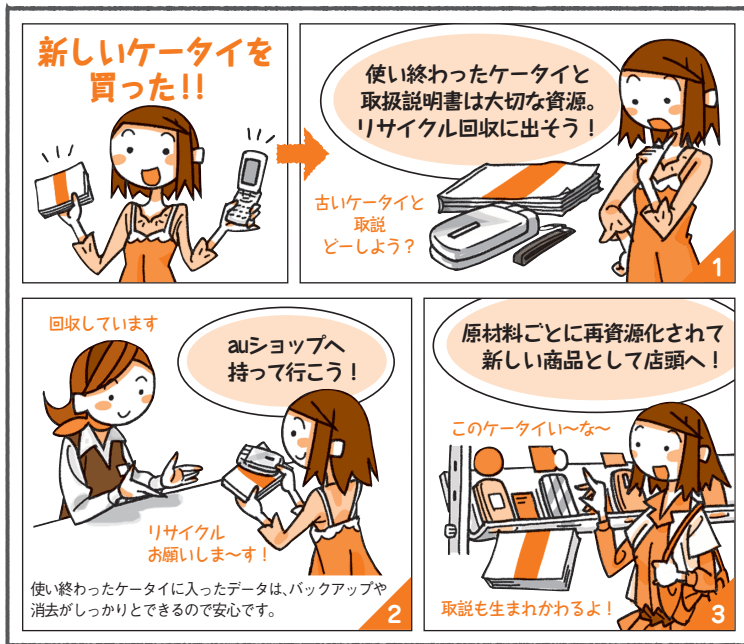
それは、たとえばケータイや取扱説明書のリサイクルという、とても身近なことから始められます。

ケータイの本体や電池に含まれている希少金属や、取扱説明書などの紙類はリサイクルすることができます。
取扱説明書などの紙類は古紙原料として、製紙会社で再生紙となり、次の印刷物に生まれ変わります。また、このリサイクルによる資源の売却金は、国内の森林保全活動に役立てています。

ご不要になったケータイや取扱説明書は、お近くのauショップへ。
みなさまのご協力をお願いいたします。

使い終わったケータイに入ったデータは、バックアップや消去がしっかりとできるので安心です。 2

ご不要になったケータイや取扱説明書は
お近くのauショップへ

http://www.au.kddi.com/notice/recycle/index.html

# お問い合わせ先番号

## お客さまセンター

### 総合・料金について（通話料無料）

一般電話からは
0077-7-111

au電話からは
局番なしの157番

PRESSING ZERO WILL CONNECT YOU TO AN OPERATOR
AFTER CALLING 157 ON YOUR au CELLPHONE.

### 紛失・盗難時の回線停止のお手続き、操作方法について（通話料無料）

一般電話からは
0077-7-113

au電話からは
局番なしの113番

上記の番号がご利用になれない場合、下記の番号にお電話ください。（無料）

0120-977-033（沖縄を除く地域）
0120-977-699（沖縄）

## 安心ケータイサポートセンター

### 紛失・盗難・故障について（通話料無料）

一般電話 ／ au電話から
0120-925-919 受付時間 9:00～21:00（年中無休）

この取扱説明書は再生紙を使用しています。
取扱説明書リサイクルにご協力ください。
このマークのあるお店で回収し、循環再生紙として再利用します。お近くのauショップへお持ちください。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わずマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

MDT-000189-JAA0
2012年9月第1.2版

発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）
製造元：カシオ計算機株式会社